

イハト〜ブ

第43号
2014

巻頭言・寄稿・年間行事予定表・会務報告・
理事会報告・保険薬局部会から・委員会の動き・
地域薬剤師会の動き・検査センターのページ・
最近の話題・質問に答えて・知っておきたい医薬用語・
気になるサプリメント・リレーエッセイ・
話題のひろば・職場紹介・会員の動き・
保険薬局の動き・求人情報・図書紹介

編集・発行／一般社団法人岩手県薬剤師会 平成26年5月31日



八幡平アスピーテライン雪の回廊（八幡平市）

.....
冬季閉鎖されていた八幡平アスピーテラインは例年4月下旬に開通されます。
高いところでは6～8メートルを越える雪の壁の回廊に県内外から多くの観光客が訪れます。

一般社団法人 岩手県薬剤師会・検査センター



業務案内

○環境分析課

- 1・水質検査（環境水、排水、下水）
- 2・簡易専用水道（貯水槽水道）施設検査
- 3・大気/室内環境測定（ばい煙測定、悪臭測定、作業環境測定、シックハウス）
- 4・固体等の検査（土壌、産業廃棄物、肥料）

○水質分析課

- 1・飲料水検査（水道水、井戸水、食品製造用水、建築物飲料水、水道水源の原虫等）
- 2・水道用器具の浸出性能検査
- 3・温泉成分分析
- 4・浴場及びプール水検査

○食品分析課

- 1・食品検査（細菌、栄養成分、残留農薬、貝毒、調理場等の衛生管理調査）
- 2・賞味期限設定のための日持試験
- 3・医薬品試験

- その他 放射性物質検査（ゲルマニウム半導体検出器、NaIシンチレーションスペクトロメータ）
異物検査・材料検査（蛍光X線分析装置、フーリエ変換赤外分光光度計）



JQA-QMA12462



JWWA-089 水道 GLP 認定

020-0125 岩手県盛岡市上堂3-17-37
電話(019)641-4401 FAX(019)641-4792
E-mail info@iwayaku-kensa.jp
ホームページ http://www.iwayaku-kensa.jp



いつでも夢を

(一社) 岩手県薬剤師会

常務理事 西野 豊

4月1日新年度が始まった。私も6月8日のいわて銀河100kmチャレンジマラソン完走を目指し走りこむために、早朝ランを始めた。朝5時に起床し5時30分から1時間ほど。コースは自宅(黒石野)から松園バスターミナル、松園生協、四十四田ダムの松園墓地までの往復10km。ダム湖は雪解け水でたっぷり満たされて広大な湖になっている。残雪が残った岩手山は朝日があたって赤く染まった赤富士になる。ダム湖にかかった橋から望む風景が1年の中で最も好きな岩手山です。去年は気負いすぎて体調を崩して7~9月運動を控えなければならなかった。その後も不安を抱えながらの走りでした。今は調子も戻り、外を走れる喜びが体と心を軽くし、疲れを感じない。また週末の6時間走、自宅から紫波運動公園折り返しの50kmも苦しいが、再度走ることができるようになったことに素直に感謝する。国道4号線は約5kmおきにコンビニがあり、給水給食、トイレの心配がなく長距離走の練習に最適です。車の騒音、排気ガスが気になるが、歩道があるので安全です。周りの人から見れば歩いているような速さだがマイペースでゆっくりと走る。ゴールした時のあの感動、達成感のために練習をする。まず手始めに5月11日に行われる八戸うみねこマラソン全国大会のハーフの部をめざします。その後の岩手山ろくファミリーマラソンハーフの部、錦秋湖マラソン30kmの部を走り、6月8日の100kmマラソンに臨みます。完走できるか不安ですが、もう一度完走の喜びを味わいたい。(2012年に5回目の挑戦で唯一完走)年寄りの冷や水と言われようが、頑張ります。目標を持ってチャレンジしていると心が晴れ晴れとする。そしてそれができると感謝する。

新年度のスタートと言えば4月1日から診療報酬、調剤報酬が改定になり、詳細については研修会等で周知の通りである。我々薬剤師のこれまでの行動、業務内容が評価され、今後何を期待されているのか示されているような内容になっている。

とは言うものの薬局によっては梯子を外されたような思いもあるのではないだろうか。まあ仕方ない。世の中の見目は薬局を厳しく見ているのである。もともと薬局は地域に根差したお薬屋さんだった。はず。この機会に何某医院の薬局から何某町のお薬屋さんになるように意識改革だ。日常生活の健康に関しての第一の窓口になるようなお薬さんを目指して挑戦だ。処方箋を持たなくても入れるようなお薬さん。これから具体的にハード、ソフトの面で行動に移していかなければならない。などといろいろ考えていると不安と期待が入り乱れ、楽しくなってくる。大学に入学し、希望に燃えていた時のことを思い出す。新1年生になったような気持ちだ。時々一緒に走ることがある私より3歳ほど年上の方に言われた。世界最高齢でエベレストに登頂した三浦雄一郎さんが「老いることは怖くないが、夢・目標を失うことが怖い。」と言っていたと。明確な目標があると苦しみ耐えられる。そして気持ちが若返られる。いつまでも夢・目標を持ち続けたいものだ。

よく人から、走っている時は何を考えているのと聞かれることがある。今までに書いたようなこと、また家族のこと、様々なことを、支離滅裂にぐじゃぐじゃと考えている。楽しいことを考えると走りに力強さが出るし、嫌なこと辛いことを考えると走っている今の苦しさが強いので、つまらないことでくよくよしていたなと消えていく。長時間自分の世界に没頭できるので、心のストレッチになっているのかなと思うときもある。皆さんも一緒に走りませんか？

最後に、この春の薬剤師国家試験の合格率が過去最低の61%だった。早く合格することに越したことはないが、合格が終点ではなく、出発点なのだから皆よりも少し遅れても、その先死ぬまで一生勉強することが大事かなと思う。薬剤師を目差した気持ち、初心を忘れずにいつまでも頑張りましょう。

★★★ もくじ ★★★

巻頭言.....	1	知っておきたい医薬用語.....	27
寄稿.....	3	気になるサプリメント.....	28
平成26年度 年間行事予定表.....	8	リレーエッセイ.....	31
会務報告.....	9	話題のひろば.....	32
理事会報告.....	10	職場紹介.....	34
保険薬局部会から.....	11	会員の動き.....	35
委員会の動き.....	12	保険薬局の動き.....	39
地域薬剤師会の動き.....	15	求人情報.....	39
検査センターのページ.....	18	図書紹介.....	41
最近の話題.....	22	編集後記.....	42
質問に答えて.....	24		

平成26年 5月23日

会員各位

一般社団法人岩手県薬剤師会
会長 畑澤 博巳

一般社団法人岩手県薬剤師会
監事選挙並びに候補者届出受付に関する公示

平成26年 6月22日に、本会の第66期定時総会を開催いたします。その際、本会の「定款」、「一般社団法人岩手県薬剤師会会長候補者及び監事選挙規則」、「同施行細則」により、2年後の定時総会までを任期とする次期監事2名を定数とする選挙を行います。

つきましては、自ら候補者になろうとする正会員、候補者を推薦しようとする正会員は、下記により届け出て下さい。

記

- (1) 候補者の資格は、平成26年 4月23日までに、本会への正式入会手続きを完了している正会員に限ります。
- (2) 届出の受付期間は、平成26年 5月23日から 6月 6日までの午前 9時から午後 5時までとし、本会事務局（盛岡市馬場町 3-12）で受け付けます。但し土曜日、日曜日と祝日を除きます。
- (3) 届出の締切日時は平成26年 6月 6日午後 5時です。締切日時後の届出は受け付けられません。郵送による場合は、必ず書留をご利用下さい。締切日時までに到着したものを有効とします。締切日時後に到着したものは無効とします。
- (4) 立候補届出書（又は候補者推薦届出書と承諾書）をはじめ、必ず添付しなければならない書類の様式は全て規定されております。届出関係書類一式あるいは本会定款等諸規定は、ご請求下されば郵送いたします。
- (5) 本会ホームページに、選挙に関する関係規程を掲載しましたのでご覧下さい。

お問い合わせは、本会事務局へお願いします。

以上

薬剤師としての成長とがん専門薬剤師

岩手医科大学附属病院薬剤部 佐藤 淳也

はじめに

この度、岩手県薬剤師会雑誌への寄稿の機会を頂き誠に光栄なことと思う。寄稿の内容や許される文字数にもかなり自由にといい寛大なお許しを頂いたので、私が歩んできたがん医療との関わりについて熱く述べたい。

臨床で薬剤師になるまで

がんは、今でも不治の病である。これは、ごく一部のがん治療（慢性骨髄性白血病に対するイマチニブ投与など）以外に例外ないと思われる。そもそも自分が薬剤師を志した理由とがん医療への出会いは、遠回りしたが必然だったように思われる。私が、高校3年生の進路選択の時に薬剤師を志したのは、何かヒトや社会に貢献したいという漠然とした理由と化学が好きだったという2点の理由とからである。医師として病に苦しむ患者を救うのもよいが（元々医学部を目指せる学力ではなかった）、1個人の医師として救える患者数には限りがある。例えば新薬の開発を通じて、発展途上国などに安価な新薬が提供できれば、1個人として破格な数の患者を救えるのではないかと考えていた。この思いを元に東京の星薬科大学に入学した。その思いは授業や実習に励んだ後、体育会水泳部で一汗流し、戸越銀座の居酒屋に通う日々でもブレなく続き、大学院では薬理学を学んだ。就職は、バブル崩壊直後の不況に加え阪神大震災が発生し、西日本の企業は軒並み応募できないという苦戦を強いられたが、高校時代より思い描いていた熱い思いを重役面接で伝えたら上場メーカーの研究職に就くことができた。しかし、私大の一兵卒に新薬が作れるほど、製薬業は甘くなく、動物に新薬候補を投与して血中濃度を測定するとい

う単調な日々が続いた。その頃、臨床現場では、薬剤管理指導業務という服薬指導が浸透しはじめ、薬剤師が患者に関わるという仕事があるということも辺境の研究所でも耳にし、居ても経ってもいられなくなった。何十年先の薬を創ることより、今現在病に苦しむ患者を自分が救いたいという思いである。そんな環境を求めて、自分の熱意と働ける口がないかと西から東へと手当たり次第に大学病院の薬剤部長にアポなし電話をした。インターネットの普及していない平成9年頃であるが今では考えられない就職活動である。そして、弘前大学の菅原和信先生に拾って頂いた。非常勤職員ということで日給制、年収も激減、なんで上場企業を捨てて青森なんかに行くのと東京の親は泣いた。しかし、臨床薬剤師になるまで安易に実家に帰らないという退路を断つ意味も込めて弘前で薬剤師としてのデビューが始まった。薬剤師としては運出の26歳の頃であった。

がん医療との出会い

当時の弘前大学病院は、決して大きな大学ではなかったが、顔の見える20名前後の薬剤師、臨床のみならず研究や学位取得など切磋琢磨する先生方に刺激されプライスレスな経験をさせてもらった。例えば2年目から血液腫瘍・消化器・膠原病内科の病棟を任せてもらい、まず、血液腫瘍を学んだ。複雑な白血病のレジメン、感染対策、そして不治の病として結局は亡くなる多くの患者に出会い、死生観も学んだ。そして当時、専門性もないまま飛び込んだ病棟で医師に対する医療への貢献度（実力）の差も痛感したが、当時の病棟看護師長が看護業務に薬剤師の知識が必要であると毎週薬剤師と病棟看護師の勉強会の時間を設けてくれた。

いまでいうカンファレンスである。毎週病棟の薬剤に関する問題点について宿題が与えられ、次週自分が30分程度のプレゼンで解決策を議論するというカンファレンスは、2年間続いた。今でも、知識は生きているし、臨床現場で薬剤師がいかに必要とされているかを強く感じた。また、緩和ケアチームが一般的でない頃、麻酔科の佐藤 哲観先生に誘われ緩和ケアも学ばせて頂いた。そして、偶然腫瘍内科や緩和をやっていたということで、外来化学療法室の立ち上げやその後の運営にも関わった。ここでは、地下の薬局を離れサテライト薬局としてがん化学療法認定看護師や多くの医師と同居して仕事をするという日々の、多くの教を頂いた。薬剤部から薬を提供した先でどんなことが起きているか、つまり抗がん剤が投与される実際（ライン管理や漏出、過敏症などのエマージェンシー）などである。これまで、薬剤師は点でしか関わらないが、線として常に関わることでいかに薬学の問題が山積しているか実感した。また、他職種との多くの議論を通じて、チームで結論を

見いだす課程も経験させて頂いた。これらを振り返ると昨今叫ばれるチーム医療は、ポツと発生したニーズではなく、過去からそれはあり、ただ薬剤師が応えてこなかったように思われる。さらに、次に就任された早狩誠薬剤部長には、臨床薬剤師は科学者であれという教えや将来的に学位があった方がよからと医学部の社会人大学院にも進学させてもらった。当時、何度も東京に帰ろうと思ったこともあるが、苦しいときにこそ色々な出会いがあり、そんな弘前で結局12年間も暮らした。

がん専門薬剤師制度の現状について

かれこれがん医療をやっていたら平成18年頃にかん専門薬剤師制度が発足した。認定試験や論文執筆などのハードルの高さ、認定制度の改編で再受験したり、当時は色々と苦勞したが、現在の認定制度は、論文執筆などの規定がなくなり、症例報告や研修歴が重要視されている（表1）。症例報告は、複数の癌腫50症例について具体的な処方提案、評価が必要であり、「ただ服薬指導しまし

表1. がん関連認定・専門・指導薬剤師の認定要件

	日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師	日本医療薬学会 がん専門薬剤師	日本医療薬学会 がん指導薬剤師
経験年数	薬剤師としての実務経験を5年以上		がん専門薬剤師として5年以上の活動実績
学会の会員	日本病院薬剤師会あるいは日本薬剤師会の会員かつ、日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会のいずれかの会員であること	日本医療薬学会の会員	日本医療薬学会の会員およびがん領域の学会（日本癌学会、日本癌治療学会、日本臨床腫瘍学会）の会員であること
基礎となる認定資格	日本病院薬剤師会または薬剤師認定制度認証機構による生涯研修認定薬剤師、日本医療薬学会認定薬剤師、日本臨床薬理学会認定薬剤師のいずれか		
研修等	研修施設において実技研修を3ヶ月以上履修、または研修施設において3年以上、がん薬物療法に従事していること がん領域の講習会等を40時間以上履修していること	がん専門薬剤師研修施設において、指定の研修カリキュラムに従って5年以上の研修歴とがん領域の講習会を50単位以上履修	
基礎能力の証明	がん患者への薬剤管理指導の実績50症例以上（複数の癌種）を提示		査読制の学術雑誌にがん領域の学術論文を3編以上、全国規模以上の学会においてがん領域の学会発表を3回以上*
推薦等	病院長あるいは施設長等の推薦があること		
認定試験	がん薬物療法認定薬剤師認定試験に合格していること	がん専門薬剤師認定試験に合格していること	
認定者数	884名（平成25年10月1日現在）	377名（平成26年1月1日現在）	210名（平成25年7月1日現在）

※2020年から学術論文は、10編以上（うち、がん領域に関する学術論文が3編以上で且つ少なくとも1編は筆頭著者）。学会発表10回以上（うち、がん領域に関する学会発表が3回以上で且つ少なくとも1回は発表者）に変更予定

表2. チーム医療の中で薬剤師が積極的に取り組むべき業務

薬剤師を積極的に活用することが可能な業務	がん専門薬剤師が取り組むべき業務
薬剤の種類、投与量、投与方法、投与期間等の変更や検査のオーダーについて、医師・薬剤師等により事前に作成・合意されたプロトコールに基づき、専門的知見の活用を通じて、医師等と協働して実施すること	抗癌剤治療レジメンの策定と評価・管理 プロトコールに基づき、薬剤師の判断での支持療法を変更し、実施する
薬剤選択、投与量、投与方法、投与期間等について、医師に対し、積極的に処方提案すること	化学療法に伴う副作用と対策について服薬指導し、セルフケアを支援すること。
薬物療法を受けている患者に対し、薬学的管理(患者の副作用の状況の把握、服薬指導等)を行うこと	腎機能・肝機能に応じた投与量の変更、副作用を客観的(CTCAEなど)にモニタリングして適切な支持療法を提案すること
薬物の血中濃度や副作用のモニタリング等に基づき、副作用の発現状況や有効-性の確認を行うとともに、医師に対し、必要に応じて薬剤の変更等を提案すること	
薬物療法の経過等を確認した上で、医師に対し、前回の処方内容と同一の内容の処方提案すること	検査データ、副作用を減量基準に当てはめ、投与量について医師に提案すること
外来化学療法を受けている患者に対し、医師等と協働してインフォームドコンセントを実施するとともに、薬学的管理を行うこと	医師の説明を補助する指導ツールを作製し、患者の理解を促すこと
入院患者の持参薬の内容を確認した上で、医師に対し、服薬計画を提案するなど、当該患者に対する薬学的管理を行うこと	
定期的に患者の副作用の発現状況の確認等を行うため、処方内容を分割して調剤すること	
抗がん剤等の適切な無菌調製を行うこと	抗癌剤の無菌調製、看護師に対する被曝対策教育など
薬剤に関する相談体制の整備	他職種への他職種の疑義に積極的に情報提供すること。特にがん部門への常駐化

厚生省医政局通知(0430第1号)「医療スタッフの協働・連携によるチーム医療の推進について」より改編

た」という症例は、全く評価されない。ベテランでも複数の処方提案が受け入れられ、実施されるヒット症例は、10人に1名くらいであろうから実に500人くらいの患者に出会う必要がある。そういった背景もあり、外来化学療法で全ての患者に介入する指導体制を構築した。そして、がん専門薬剤師を目指す若手が一人で処方提案を行うには限界がある。やはり、カンファレンスなど医師と顔を見ながら相談し、提案する薬物療法を決定してゆく場を作ることがヒット率を上げることに繋がるので、そういった意味でもカンファレンスの機会は重要である。そこでは、介入する根拠となるエビデンスを医師に紹介したりして、後に若手の提案が受け入れられる配慮を行っている。現在では、共にごん医療を担うスタッフが、積極的にカンファレンスで発言しているシーンを見ると、彼らもこの“やりがい”に気がついたのではと、

ほくそ笑むこともある。経験乏しい若手にとって薬物療法を深く吟味し、医師に提案すること、そして患者に提供された薬物療法を評価するサイクルこそが自信と実力をつける最短距離であろうと感じている。

がん専門薬剤師に求められる職能は、多岐にわたる。チーム医療の実践における通達においても、がん専門薬剤師ができることは非常に多いと思われる(表2)。これらチーム医療は、がん専門薬剤師でなくても実施は可能である。しかし、現在のがん専門薬剤師制度は、がん診療連携拠点病院の指定に必須であるほか、広告可能でもあり、平成26年度からは専門・認定薬剤師のみが算定できる指導料も設定され、少しずつ専門性が診療報酬に反映されつつある。このように、がん医療においては、専門薬剤師への期待は追い風でありながら、まだまだ拠点病院にやっと1~2名が在籍す

るに過ぎない現状は、改善されなければならない。特にがん罹患率の高い東北地方こそでそうであろう。

チーム医療の実情について

現在、私や共にかん医療の現場で働くスタッフは、ほぼ毎日のどこかの診療科のカンファレンスに参加している。医師からの問い合わせも多く、手持ちのPHSは、10分おきにコールがある状況である。医師から薬物療法について相談を受け、電子カルテには、「薬剤科の佐藤先生にコンサルトして決定した」などの記載があると本当に嬉しい。そして、相談された提案が通り、患者の症状が改善することは何よりのやりがいである。しかし、自分が病棟に行き始めた20代の頃には、医師より「薬の説明だけしてくればよい」という時代もあった。それも薬剤師全体いや自分の実力のなさだったのかもしれない。また、現在の岩手医大の充実した環境もいきなり備わったのではなく、医師とのコンフリクトもあった。つまり、それまでの「薬を説明してくれるだけ」の薬剤師の認識から「～を処方したら如何でしょうか」という薬剤師の存在に、医師は大いに戸惑ったのかもしれない。「顔も知らない薬剤師が何言ってるんだ!!」と怒鳴られたこともしばしばあった。しかし、怒鳴られた後、お詫びに行き、もっと介入したいという熱意を告げると、殆どの医師が受け入れてくれた。「そこまで薬剤師さんが本気なら一緒にカンファレンスしよう」と。

現在は、化学療法の支持療法については、全面的に信頼を得て「薬剤師外来（私たちはケモアセスメントと呼んでいる）」のような取り組みも始めている（図1）。つまり、医師の診察前に薬剤師が面談し、副作用の評価と処方提案、患者の希望などを申し送っている。海外では、CDTM（collaborative drug therapy management：共同薬物治療管理）と称して、薬剤師が一定の範囲の処方権をもって活動をすることもあるが、ケモアセスメントはこれに繋がる前衛的な取り組みで

あるものとして期待している。特に外来化学療法では、多忙な医師が限られた時間でこれらを行う事には限界がある。薬剤については薬剤師に全面的に任せることで、画像を見て次の治療方針を決定するなど専念できると好評である。医師不足の地方こそ、薬剤師のこのような取り組みが医療の質の維持に重要であると感じている。

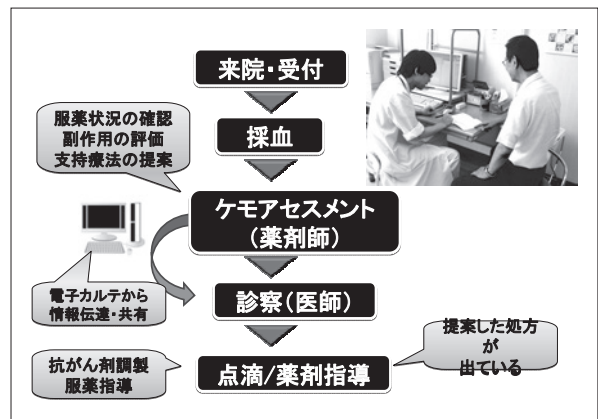


図1. 薬剤師による診察前面談（ケモアセスメント）の導入

地域連携への期待

院内での連携は、概ね良好に展開しつつあるが、やはり地域連携も必要であると感じている。がん治療は、拠点病院だけで完結するわけでもなく、他施設への転院もある。そもそも日々の処方箋は、多くが院外薬局から処方されている。私たちの提案する支持療法には、本来の適応から外れる薬剤も少なくなく、地域の薬剤師と共通認識を持つ必要があると考えている。また、緩和ケアチームに関わった患者などは、「ご自宅で大丈夫であろうか」と不安にもなっている。昨年より薬薬連携セミナーと称した病院薬剤師と地域の薬剤師が同時に研鑽する場を設けたが、まだアウトカムは見えていないように思われる。まずは院内で他職種と顔の見える関係を築いたように、「岩手医大のがんであれば、彼に聞いてみるか」という存在になればうれしい。

経験を臨床活動や教育に

一昨年からは、病院薬剤師と薬学部教員としての二足の草鞋を履いている。薬学部では私の青

年期のように医療に対して何かしたいという熱い思いを持つ学生も少なからず存在し、そんな学生に自分の経験を伝えたいと考えている。薬学教育の世界を垣間見ると、教育も変革期であることがわかる。6年制教育も成熟期に向けてモデルコアカリキュラムも改訂される。そこでは「主体的に医療に関わる薬剤師」が求められている。この主体的というは、医師の指示待ちでなく、カンファレンスなどで物言う薬剤師、薬物療法を提案、実施する薬剤師である。しかし、現在現場で活動する薬剤師が主体的というにはまだまだであり、それを学生に求めるのも酷に思われる。私は、今日のようなチーム医療が成立するまでの語り部ではなく、彼らと「主体的に関わる薬剤師」とは何かを模索し、実践したいと考えている。10年後の薬剤師が主体的に関わっているかは、ワクワクする未来である。

おわりに

今思えば、ヒトはヒトに貢献しヒトに育てられる。大人になってからもそうでもある。自分を育ててもらったのは、自分の思いとそれを押ししてくれた全てのヒトとの出会いであろう。特に医療については、大学を卒業してからの出会いが大事で、無駄な出会いなど1つも無いと思う。このヒトとは患者を含むものであり、我々は日々多職種、患者との出会いがある。さらに我々の医療は完全なものでなく、無限に研鑽する余地がある幸せな環境にいると思う。現在の自分には、薬剤師としてやりたいことが山ほどあるが、専門性など言っても一人の力では限界がある。自分には、それを応援してくれる理解ある上司と共に同じ志をもつ仲間あって成り立つものと感謝の気持ちとともに筆を終えたい（図2）。



図2. 著者（中央）と理解ある上司（工藤賢三薬剤部長；著者左）、共にがん医療を戦う仲間たち

平成26年度 年間行事予定表

月	日	曜	行 事 ・ 用 務 等	場 所
4	16	水	第1回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	25	金	第1回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	28	月	社会保険医療担当者指導方針打合せ会	岩手県薬剤師会館
5	14	水	第1回都道府県会長協議会	富士国保連ビル
			宮古薬剤師会総会	ホテル沢田屋
	17	土	第1回理事会・第1回地域薬剤師会拡大会長協議会	岩手県薬剤師会館
	18	日	第1回東北六県会長・日薬代議員合同会議	福島市ホテル辰巳屋
			第1回保険薬局研修会	岩手県民会館
	20	火	くすりの情報センター運営協議会	公会堂多賀
			奥州薬剤師会総会	水沢サザンパレス
	23	金	第2回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
26	月	久慈薬剤師会総会	久慈グランドホテル	
28	水	第2回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
6	7	土	第2回理事会	岩手県薬剤師会館
	12	木	平成26年度試験センタ連絡協議会（～13日）	盛岡市内
	19	木	盛岡学校薬剤師会総会	岩手県薬剤師会館
	22	日	第66期定時総会&第3回理事会	建設研修センター
	25	水	第3回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	27	金	第3回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	28	土	第83回日薬定時総会（～29日）	ホテルイースト21東京
7	3	木	盛岡学校薬剤師会研修会	岩手県薬剤師会館
	5	土	第4回理事会	
	6	日	薬歴スキルアップ研修会	アイーナ
	9	水	第2回都道府県会長協議会	富士国保連ビル
	13	日	アンチ・ドーピング研修会	
	16	水	第4回常務理事会	
	25	金	第4回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	26	土	第2回地域薬剤師会会長協議会	
8	15	金	薬剤師会館休館	
	16	土	薬剤師会館休館	
	20	水	第5回常務理事会	
	22	金	第5回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	30	土	岩手県総合防災訓練	八幡平市、滝沢市、雫石町
9	6	土	岩手薬学大会	エスポワールいわて
	7	日	岩手県薬物乱用防止教室講習会	
	10	水	第6回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	20	土	第5回理事会・第3回地域薬剤師会拡大会長協議会	岩手県薬剤師会館
	26	金	第6回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
27	土	第65回東北薬剤師会連合大会（～28日）	福島市飯坂温泉	
10	11	土	第3回都道府県会長協議会	富士国保連ビル
	12	日	第47回日本薬剤師会学術大会（～13日）	山形市
	15	水	第7回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	24	金	第7回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	25	土	第6回理事会	岩手県薬剤師会館
11	8	土	岩手県薬剤師会公開講座『健康はかっこいい!!』	岩手県歯科医師会館
	9	日	第5回医療安全いわて公開フォーラム	岩手県医師会館
	12	水	第8回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	16	日	第2回保険薬局研修会	マリオス
	21	金	第8回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
29	土	第7回理事会・第4回地域薬剤師会拡大会長協議会	岩手県薬剤師会館	
12	14	日	日薬・東北ブロック会議	福島市
	17	水	第9回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	19	金	第9回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	28	日	岩手県薬剤師会館休館（～H27年1月4日）	

1月	10日	土	岩手県医師会・歯科医師会新年交賀会	
	14日	水	第4回都道府県会長協議会	
	17日	土	第8回理事会・第5回地域薬剤師会拡大会長協議会	盛岡グランドホテル
			岩手県薬学・薬事関係者懇話会新年会	盛岡グランドホテル
	23日	金	第10回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
25日	日	第2回東北六県会長・日薬代議員合同会議		
2月	4日	水	第10回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	20日	金	第11回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	21日	土	第84回日薬臨時総会（～22日）	ホテルイースト21東京
3月	4日	水	第11回常務理事会	岩手県薬剤師会館
	8日	日	第66期臨時総会	
	27日	金	第12回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館
	28日	土	第9回理事会・第6回地域薬剤師会拡大会長協議会	岩手県薬剤師会館
	29日	日	第3回保険薬局研修会	マリオス



月日	曜	行事・用務等	場所	参加者	
4月	3日	木	アンチ・ドーピング委員会	岩手県薬剤師会館	
	11日	金	薬学生実務実習受入対策委員会	岩手県薬剤師会館	
	12日	土	在宅医療地域薬剤師会担当者会議	岩手県薬剤師会館	
	15日	火	社会保険医療担当者指導方針打合せ会事前打合せ	岩手県薬剤師会館	畑澤(昌)、藤谷
	16日	水	第1回常務理事会	岩手県薬剤師会館	
	24日	木	H26年度学校薬剤師部会全国担当者会議	富士国保連ビル	宮手、畑澤(昌)
			くすりの情報センター第1回DIよろず塾	岩手県薬剤師会館	
	25日	金	社保医療協議会岩手部会	東北厚生局岩手事務所	畑澤(昌)
			第1回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館	
	26日	土	アンチ・ドーピング地域薬剤師会担当者会議	岩手県薬剤師会館	
岩手医科大学実務実習意見交換会			ホテルメトロポリタン盛岡		
27日	日	病院薬局実務実習東北地区調整機構第40回会議	仙台ガーデンパレス	会長	
28日	月	社会保険医療担当者指導方針打合せ会	岩手県薬剤師会館		
5月	10日	土	岩手県「看護の日」記念行事	アイーナ	
	12日	月	H26一般用医薬品担当者全国会議	航空会館	畑澤(昌)
	13日	火	盛岡学校薬剤師会研修会	岩手県薬剤師会館	
	14日	水	第1回都道府県会長協議会	富士国保連ビル	会長
			くすりの情報センター第2回DIよろず塾	岩手県薬剤師会館	
			製薬企業・卸勤務薬剤師会研修会	岩手県薬剤師会館	
	15日	木	宮古薬剤師会総会	ホテル沢田屋	会長
			岩手県薬物乱用対策推進本部会議	エスポワールいわて	会長
	17日	土	第1回理事会・第1回地域薬剤師会拡大会長協議会	岩手県薬剤師会館	
	18日	日	第1回東北六県会長・日薬代議員合同会議	福島市ホテル辰巳屋	会長、宮手
			第1回保険薬局研修会	岩手県民会館	
	20日	火	くすりの情報センター運営協議会	公会堂多賀	
	22日	木	編集委員会	岩手県薬剤師会館	
			会計監査	岩手県薬剤師会館	
奥州薬剤師会総会			水沢サザンパレス		
23日	金	社保医療協議会岩手部会	東北厚生局岩手事務所	畑澤(昌)	
		第2回保険薬局部会役員会	岩手県薬剤師会館		
26日	月	久慈薬剤師会総会	久慈グランドホテル		
28日	水	第2回常務理事会	岩手県薬剤師会館		



理事会報告



第1回常務理事会

日時：平成26年4月16日（水）19：00～20：30

場所：岩手県薬剤師会館

協議事項

- (1) 第66期定時総会について
- (2) 被災地薬剤師確保事業について
- (3) 平成26年度自殺対策緊急強化事業について
- (4) 平成26年度復興支援事業について
- (5) 平成26年度非常時・災害対策事業について
- (6) 平成26年度アンチ・ドーピング事業について
- (7) 平成26年度実務実習受入対策について
- (8) イーハトープの年間掲載計画について

(9) 薬局・薬剤師を活用した健康情報拠点推進事業について

(10) 新たな財政支援制度について

報告事項

- (1) 会務報告
- (2) 岩手県薬剤師会職員の新規採用について
- (3) 岩手県薬事関係試験委員の推薦について
- (4) 「在宅医療マニュアル」「在宅訪問PRチラシ」の作成について

第1回理事会並びに第1回地域薬剤師会会長協議会

日時：平成26年5月17日（土）14：00～16：30

場所：岩手県薬剤師会館

協議事項

- (1) 会務報告と今後の予定について
- (2) 平成25年度決算概要について
- (3) 平成26年度社会保険医療担当者指導方針打合せ会について
- (4) イーハトープの年間掲載計画について
- (5) 第1回都道府県会長協議会について

(4) 日薬総会における東北ブロック質問内容について

(5) 医療介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度への対応について

(6) 新規指定保険薬局の入会金について

1. 理事会協議事項

- (1) 第46回岩手県薬剤師会賞について
- (2) 第66期定時総会について
- (3) 被災地薬剤師確保事業について

2. 地域薬剤師会会長協議会協議事項

- (1) 平成26年度の県薬事業について
 - ・在宅医療の推進について
 - ・非常時・災害対策について
 - ・岩手国体への対応について

第2回常務理事会

日時：平成26年5月28日（水）19：00～21：00

場所：岩手県薬剤師会館

協議事項

- (1) 県薬職員の夏期賞与について
- (2) 第66期定時総会について
- (3) 医療介護サービスの提供体制改革のための新たな財政支援制度への対応について
- (4) 日薬学術大会への派遣等について

(2) 会計監査について

(3) 平成26年度一般用医薬品担当者全国会議について

(4) 第1回東北六県会長日薬代議員合同会議について

(5) くすりの情報センター運営協議会について

(6) 平成26年度第1回岩手県健康いわて21プラン推進協議会について

報告事項

(1) 会務報告

(7) 保険薬局部会から



保険薬局部会から



「薬事法及び薬剤師法の一部を改正する法律等について」

部会長 畑澤 昌美

薬事法及び薬剤師法の一部を改正する法律等については平成25年12月13日に公布されましたが、「薬事法及び薬事法の一部を改正する法律の施行期日を定める政令」が平成26年2月5日に公布され、改正法のうち、医薬品の販売業等に関する規制の見直しについては、平成26年6月12日から施行されることになりました。

改正の内容はインターネット販売に関することだけでなく、対面販売に関してもルールが変わっている部分がありますので概説します。

薬事法及び薬剤師法の一部を改正する法律(概要)

【1. 医薬品の販売制度の見直し】

(1) 一般用医薬品：

適切なルールの下、全てネット販売可能

○第1類医薬品は、これまでどおり薬剤師が販売し、その際は、

- ・年齢、他の医薬品の使用状況について、薬剤師が確認
- ・適正に使用されると認められる場合を除き、薬剤師が情報提供

○その他の販売方法に関する遵守事項は、法律に根拠規定を置いて省令で規定

(2) スイッチ直後品目・劇薬(=要指導医薬品)：

対面販売

○スイッチ直後品目*・劇薬については、他の一般用医薬品とは性質が異なるため、要指導医薬品(今回新設)に指定し、薬剤師が対面で情報提供・指導

※医療用から一般用に移行して間もなく、一般用としてのリスクが確定していない薬

○スイッチ直後品目については、原則3年で一般用医薬品へ移行させ、ネット販売可能

(3) 医療用医薬品(処方薬)：引き続き対面販売

○医療用医薬品については、人体に対する作用が著しく、重篤な副作用が生じる恐れがあるため、これまで通り*薬剤師が対面で情報提供・指導

※これまでは、省令で対面販売を規定

【2. 指定薬物の所持・使用の禁止】

○指定薬物*について、学術研究等を除き、その所持、使用を禁止し、違反した場合には罰則

※精神毒性(幻覚、中枢神経系の興奮・抑制)を有する蓋然性が高く、人に使用された場合に保健衛生上の危害のおそれがある物質

【3. 施行期日】

○公布日から6カ月以内の政令で定める日
(1：平成26年6月12日、2：平成26年4月1日)

医薬品の分類と販売方法について

・医療用医薬品(処方薬)

(現在)対面販売(省令)

(改正後)対面販売(法律)

・一般用医薬品

第1類医薬品

(現在)対面販売

※スイッチ直後品目・劇薬を含む

(改正後)ネット販売可

※スイッチ直後品目・劇薬を除く

スイッチ直後品目・劇薬は新たに要指導医薬品として→対面販売

第2類医薬品

(現在) 対面販売

(改正後) ネット販売可

第3類医薬品

(現在) ネット販売可

(改正後) ネット販売可

以上のようになるが、要指導医薬品の指定の可否については、薬事・食品衛生審議会要指導・一般用医薬品部会にて審議。要指導医薬品から一般用医薬品への移行の可否については、重篤な副作用

の発生状況を踏まえ、安全対策調査会にて審議。薬局製造販売医薬品については、劇薬指定品目を除き、第1類医薬品と同様の販売方法とする。要指導医薬品は一般用医薬品に移行してから1年間は第1類医薬品となる。その後、1年間で1類～3類のいずれかに分類するか検討・決定する。

今後、当部会と一般用医薬品販売対策委員会と協力し、研修会などを企画して周知する予定。地域薬剤師会で研修会の要望があれば検討します。



委員会の動き

広報・情報システム委員会から

委員長 畑澤 昌美

今年度のイーハトーブは例年通り、年間6回(Na43～Na48)、隔月(奇数月)の発行を予定し、表紙のテーマを「岩手の山・高原」で計画しています。

寄稿を頂く先生方は5月「岩手医科大学付属病院薬剤部・佐藤淳也先生」、7月以降「北海道大学病院薬学部・笠師久美子先生」、「NPO法人さえあい医療人権センターCOML・山口育子先生」、「神戸学院大学薬学部・上町亜希子先生」、「岩手大学・立身政信先生」他を予定しています。

また委員会の動き、部会の動き、地域の動き、職場紹介等で原稿を依頼させていただきますので、関係の方々のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

更に、県薬ホームページの充実を図るため、様々な検討を行う予定ですが、イーハトーブもホーム

ページも皆様の貴重な声を反映させたいと考えておりますので、忌憚のないご意見ご要望をお寄せいただきますよう、お願い致します。

調剤過誤対策委員会から

平成26年4月

会員保険薬局 各位

岩手県薬剤師会調剤過誤対策委員会
委員長 本庄 伸輔

平素は調剤過誤事例収集事業にご協力いただきありがとうございます。平成25年10月～12月報告分について、主な事例をご報告いたします。つきましては、以下の内容を薬局職員全員に周知し、同様のインシデント事例の発生防止に努めていただきますようお願い申し上げます。

この報告は、イーハトーブに掲載するとともに、岩手県薬剤師会ホームページにも掲載いたします。

【平成25年10月～12月報告 インシデント事例】

【報告件数】

	10月	11月	12月	合計(割合)
計数・計量の誤り	11	11	11	33 (33.7%)
規格の誤り	5	5	5	15 (15.3%)
他薬調剤	10	6	1	17 (17.3%)
入力・薬情・薬袋の誤り	6	8	3	17 (17.3%)
その他	3	7	6	15 (15.3%)
小計	35	37	26	98

【主な事例と委員会からのコメント】

(事例1) 同一薬品の「徐放製剤」を誤って交付し約1ヶ月服用

【正】デパケン錠200mg 4錠(分2) (10月3日)

【誤】バルプロ酸ナトリウム「徐放錠」200mg 4錠(分2) ※後発医薬品変更調剤

- ・10月3日「デパケンR錠」から『デパケン錠』に処方変更になっていたが気づかず調剤。
- 11月6日に処方量が「700mg」になっていたため確認したところ、前回のミスが判明。
- 血中濃度が高かったため、今回処方量を減量したが、誤調剤が判明したため、処方変更はせず前回とおり『デパケン錠800mg』で様子を見ることになった。患者自身の体調変化はなかった。

(事例2) 投与量変更気づかず入力し、21日間誤って服用

【正】サインバルタカプセル20mg 1カプセル 21日分 (12月2日)

【誤】サインバルタカプセル20mg 2カプセル 21日分

- ・12月2日処方量が「2カプセル」から「1カプセル」に変更になっていたため、「21カプセル」調剤したが、入力が前回D○処理を行ったため、薬袋等へは『2カプセル』と表記されていた。
- 12月16日に薬品が不足になったと患者から申し出があったが、処方箋等の確認をせず不足分をお渡し。12月24日処方箋受付時に、12月2日時点での入力ミスに気付く。

処方変更気づかず、『前回とおり』調剤(入力作業含む)を行った事例が数多く報告されている。特に「用法や用量の変更」の場合は、薬品名が同じであることから『D○処理』を行いやすいと思われる。また、事例1のように「後発医薬品への変更」や「一般名処方からの調剤薬の選定」等の場合は、薬品名に意識が注がれることで、ミスが起こりやすいと考えられる。処方変更は、患者の体調に何らかの変化があったために行われるものであり、D○処理により重大な事故につながる可能性がある。薬剤の交付前に薬品以外の薬袋や薬情、薬歴などの確認が必要である。たとえ薬剤交付後であっても、入力内容の確認(処方箋と調剤録の照合)をできるだけ早く行うことで、患者が服用する前に気づくことが可能となるため、それぞれの施設で業務手順を確認し、それを遵守すること。

(事例3) 糖尿病治療薬の取り違え

【正】 グルファスト錠 10mg

【誤】 グラクティブ錠 50mg

・ 詳細不明

(事例4) 2回続けて誤った用法で交付

【正】 オーグメンチン配合錠 250RS 3錠 (分3)

【誤】 オーグメンチン配合錠 250RS 3錠 (分1)

・ 2回目の交付後に、調剤録の確認で誤りに気づき患者へ連絡。(服用状況等詳細不明)

薬品名類似による取り違えや、用法用量の確認不足による事例は常に報告されているが、いずれも「文字」として処方箋を見るのではなく、『薬品』として考えると、その用法や用量との整合性が取れないことに気づくことがある。このことは、調剤ミスを防ぐためだけではなく、処方ミス等を防ぐことにも繋がり、薬剤師が医療安全に貢献するための、基本的かつ専門的な能力である。調剤棚へ『基本的な用法用量』等を記すことも有効な手段と考える。

(事例5) 名称類似で作用の異なる薬品を交付し、3週間後に発覚

【正】 カルタレチン錠 500mg

【誤】 エルカルチン錠 300mg

・ 10月2日交付。10月21日に家族から電話連絡あり、即日薬を交換。(服用有無は不明)

透析患者であり、多種類の薬品を服用している。処方される薬品数が多いと、調剤や監査に時間がかかるために、焦りが生じたり、集中力が切れてしまったりすることで、ミスが発生しやすくなることが考えられる。混雑する時間帯や、薬品数が多い処方の場合でも集中力を切らさずに調剤、鑑査できる環境づくりが大切である。また、本事例では交付から3週間後に、しかも患者側からの指摘によりミスが発覚しているが、(薬品を限定してでも) 日常的に在庫管理を行うなど、ミスを早期に発見できる仕組みを検討すべきである。

(事例6) 予製していた一包化薬の一部を交付漏れ

【誤】 「昼」の分を交付しなかった

・ D〇処方ですべての段階で昼の分を調剤していなかった(詳細は記載なし)

D〇処方が多く、調剤に時間がかかる一包化等において、予製を行っている薬局は少なくないと思われるが、いつの処方に基つき調剤したのか、予製を行った処方内容や作成日の記載、調剤後の保管管理方法、処方箋応需の際の予製剤との比較確認方法等、各施設において予製に係る手順等を作成し、その手順を遵守することが重要である。

『疑義照会事例の収集』について

医薬分業は、医療の安全を確保するために有効な制度ではありますが、薬局における医療安全への取り組みは、医薬分業の急速な進展に追いついていないのが現状ではないでしょうか。日本医療機能評価機構では、平成21年から薬局ヒヤリ・ハット事例収集分析事業を開始しており、全国約8,000軒の薬局が参加し「調剤業務に関するヒヤリハット事例」、「疑義照会事例」、「一般用医薬品販売に関するヒヤリハット事例」の収集・分析を行い、定期的に公表しています。 <http://www.yakkyoku-hiyari.jcqh.or.jp/>

岩手県薬剤師会調剤過誤対策委員会でも、平成26年度は『疑義照会事例』の収集分析に着手し、薬局が医療安全へ貢献していることを内外に示していきたいと思っておりますので、引き続き事例の収集にご協力をお願いします。詳細につきましては、後日地域薬剤師会会長や地域担当者へご説明いたします。

花巻市薬剤師会

会長 山田 裕司

平成25年度は、旧遠野支部と合併し、はじめての事業となりました。

第一回やさしい病気とくすりセミナーは、合併記念として「県立遠野病院で取り組んでいる在宅医療について」遠野市で開催した。今年度の研修テーマを開局薬局部会とも「在宅医療」を中心とした内容とし、合わせて地域医療を中心とした連携体制の推進：県立中部病院と保険薬局との薬薬連携を重点事業として取組みました。



○新年特別講演会「私の在宅業務のはじまりと今、そして、これから」 1/22

【研修会】

○やさしい病気とくすりセミナー（4回）

- ・ 第一回「遠野病院の訪問診療の歩み」 8/24
- ・ 第二回「保険薬局の危機を救うマネジメント」 11/7
- ・ 第三回「認知症に関する話題」 11/20
- ・ 第四回「制癌剤治療における病薬連携で調剤薬局に求められる役割」 2/18



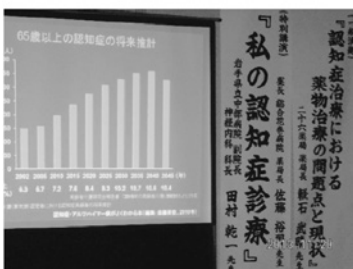
ツルハドラッグ津志田店 長井 貴之先生より、在宅業務の現状やその内容、取り組む姿勢、難しさなど現実的な御話を頂き、会員の中には涙する場面もありました。



○第18回花巻医療薬学大会（一般演題 5題）

「東日本大震災の久慈保健所の活動につて」

「第6回若手薬剤師指導者育成フォーラムに参加して」



会務

○薬と健康の週間事業

「薬の正しい飲み方」講話、手洗い教室

○県立中部病院薬薬連携推進検討会及び研修会
(4回)

【遠野支部】

○三師会合同学習会 (6回)

- ・「心血管疾患を地域で見つけ出す方法」
- ・「心房細動における新規抗凝固薬の最新知見」
- ・「過活動膀胱の最近の知見」
- ・「NSAID起因性消化管障害の現状とCOX-2選択的阻害剤の果たす役割」
- ・「食事療法とインクレチン関連薬物療法について」
- ・一般診療科におけるアレルギー性鼻炎の診断と治療」

【開局部会研修会】 (4回)

- ・「在宅で過ごすーこの指と～まれー」
- ・「介護保険と居宅療養管理指導」
～ケアマネージャーとの関わり～
- ・「花巻市の在宅医療の現状について」
- ・「高血圧と脳卒中について」
- ・Pharmacist seminar in 花巻
「調剤報酬・薬価改定と消費税増税に対応出来る薬局経営とは」



【花巻YPA 研修会】 (2回)

- ・意見交換交流会
- ・AED講習会
- たべもの健康講座 (4回)
- みんなの学校 (4回)
- 薬物乱用防止教室 (15回)、遠野支部 (5回)
- アンチドーピング教室 (2回)
- 岩手県薬剤師会 復興支援事業 (9回)



【総会】

平成26年4月24日 ホテル花城にて開催されました。

今年度もやさしい病気とくすりセミナーを年4回。第19回花巻医療薬学大会、新年特別講演会を開催する計画です。また、開局部会では、2年後の岩手国体開催に向けてのアンチドーピング研修会、うつ・自殺対策研修会、在宅推進研修会を計画しています。

東日本大震災から3年が経過しました。当地域では、大船渡市、陸前高田市合わせて約1,900名の尊い命が奪われ、行方不明者は約300名となっております。

4年目となる現在も仮設住宅等での不自由な生活を余儀なくされている住民は大勢いらっしゃいます。3年という月日の中で積み重なってきた不安やいらだち、そして仮設から新築あるいは集合住宅等への居住環境の変化、更には住民同士の生活レベルの差による嫉妬などによる心の問題が広がっているように感じます。

そんな中、25年度は大船渡市委託事業として「薬の正しい使い方普及事業」を行いました。この事業では、大きく分けて2つの活動を行いました。一つは地域住民の中で「薬」についての不安等を抱えた方を抽出し、希望を確認した上で薬剤師が個別に訪問して相談に応じること。もう一つは仮設住宅で行われている「お茶会」等の場を利用し、薬の正しい使い方の講演を行うとともに個別の相談に応じることです。

個別訪問では、のべ30人の薬剤師が週末を中心に訪問を行い30件の相談対応にあたりました。仮設住宅お茶会では、多くが平日午前中の開催であったにもかかわらず、のべ37人の薬剤師が対応にあたり、11仮設住宅で開催し、質問相談件数は98件にのぼりました。ここで住民の方から出た質問を見てみると、多くは薬の飲み方や飲み合わせに関する基本的なことでした。思い返してみると、病院や薬局では薬の効能や副作用については説明するものの、基本的な「飲み方」については、ほとんど説明していないのではないかと考えました。そこで、もっともっと素朴な疑問を問いかけてもらうような「ポスター」と「リーフレット」を作成しました。リーフレットは地域内の新聞折り込みで住民に配布しましたが、26年度は仮設住宅を中心とした配布を検討しています。ポスターは薬局だけでなく医療機関や行政機関でも掲示していただくようお願いしていく予定です。薬の説明を行うことは薬剤師としての義務かもしれませんが、薬の内容がわかってもそれを正しく服用しないと意味はありません。どんなことでも相談できる環境づくりが大事だと思います。

25年度の活動としてもう一つ大きなことは、岩手県医師会が陸前高田市に開設している「高田診療所」における院内調剤業務への薬剤師派遣です。

ご承知のとおり、岩手県医師会と岩手県薬剤師会での協定に基づき、平成25年4月から院内調剤を行うことになりました。土日祝日の診療が中心であることから、実行するためにはどれだけの会員の協力が得られるかが課題でしたが、地元である当会の会員が、せっかくの休日をおして業務にあたってくれており、また県内各地からも応援をいただいているお陰で1年間対応できました。院内調剤であり、医師の診療が間近で感じられることは、薬局薬剤師にとってとても貴重な経験ですし、様々な会社で勤務している薬剤師が一つの調剤室で業務することはとても有意義なことだと思います。このことは26年度も継続することになっており、今後も多くの皆様の協力を得ながら行くこととなります。

このように、被災地ならではの活動のほか、在宅医療の推進や生涯教育の充実、医療安全に対する取り組みや非常時への対応など、地域薬剤師会としての取組まなければならないことは山のようにあります。会員約80名の狭い地域ですから、これまで通り会員の協力を得ながら、これまで以上に結束して地域活動に取り組んでいきたいと考えております。

「薬」は正しく使っておく、身体のためになります。全ての薬には「副作用」があり、誤った使い方をすると「毒」になることもあります。一生のうち、薬の世話にならない人はいないと言っても過言ではないと思います。しかし、薬を使用しているうちに「飲み忘れ」や「飲み合わせ」など、飲み方を間違ったり、自分で判断して飲み方を変えてしまったりといったことがあっても構いません。

薬剤師は、皆さんの薬と上手に付き合うことで健康を元気に過ごせる時間を長くするように、お手伝いさせていただきます。

大船渡市	電話番号	ファクス番号	住 居
千代田薬局	Tel. 43-5010	FAX 43-5011	公益財団法人東日本17-1
のぞき薬局	Tel. 21-4100	FAX 27-2001	公益財団法人中船渡
ピロロ薬局	Tel. 21-5000	FAX 28-1000	公益財団法人中船渡
つくし薬局	Tel. 21-5003	FAX 27-0066	公益財団法人中船渡
よこま薬局	Tel. 27-5036	FAX 27-4074	公益財団法人中船渡
たつこ薬局	Tel. 47-2902	FAX 47-2903	公益財団法人中船渡
千代田薬局	Tel. 26-5078	FAX 26-4000	公益財団法人中船渡
お茶会	Tel. 26-5212	FAX 26-5890	公益財団法人中船渡
つくし薬局	Tel. 26-1180	FAX 26-1307	公益財団法人中船渡
たつこ薬局	Tel. 21-1507	FAX 21-1508	公益財団法人中船渡
のぞき薬局	Tel. 27-5055	FAX 27-5088	公益財団法人中船渡
つくし薬局	Tel. 21-3020	FAX 21-3021	公益財団法人中船渡
アイン薬局	Tel. 21-3220	FAX 21-3231	公益財団法人中船渡
たつこ薬局	Tel. 21-5253	FAX 21-5254	公益財団法人中船渡
お茶会	Tel. 26-4231	FAX 26-5511	公益財団法人中船渡
お茶会	Tel. 27-5250	FAX 27-4210	公益財団法人中船渡
たつこ薬局	Tel. 21-5253	FAX 21-2934	公益財団法人中船渡
お茶会	Tel. 21-4201	FAX 21-4088	公益財団法人中船渡
のぞき薬局	Tel. 27-4589	FAX 27-4589	公益財団法人中船渡
つくし薬局	Tel. 26-1777	FAX 26-1778	公益財団法人中船渡

小笠原薬局 Tel. 56-4433 FAX 56-4434 公益財団法人中船渡
 船渡薬局 Tel. 56-4503 FAX 56-4502 公益財団法人中船渡
 船渡中央薬局 Tel. 53-1260 FAX 53-1261 船渡中央薬局
 クス薬局 Tel. 53-1018 FAX 53-1073 船渡中央薬局
 そうご薬局 Tel. 53-2251 FAX 53-2252 船渡中央薬局

〒99-1101 大船渡市大船渡4-4
 気仙薬剤師会 保険薬局部 制作/気仙薬剤師会

「薬の飲み方」について
 1日何回か飲む薬、特別な薬は、薬の入れかたや飲みかたが重要です。必ずお薬の添付文書をよく読んでください。お薬の入れかたや飲みかたが間違っていると、お薬の効果が減ったり、副作用がでたりする場合があります。

「正しい薬の使い方」について
 まずは、よく手を洗い、薬を清潔にします。薬の中に入っている薬の粒は、必ずお薬の入れかたや飲みかたを守って飲むようにしてください。お薬の入れかたや飲みかたが間違っていると、お薬の効果が減ったり、副作用がでたりする場合があります。

「飲み合わせ」について
 2つ以上の薬を一緒に使った場合、副作用が強くなったり、お薬の効果が減ったりする場合があります。お薬の入れかたや飲みかたを守って飲むようにしてください。お薬の入れかたや飲みかたが間違っていると、お薬の効果が減ったり、副作用がでたりする場合があります。

「薬の貯蔵」について
 薬は「薬剤師」が処方する薬です。お薬の入れかたや飲みかたを守って飲むようにしてください。お薬の入れかたや飲みかたが間違っていると、お薬の効果が減ったり、副作用がでたりする場合があります。

「くす」のギモン、あれこれ! 薬剤師に確認しましょう
 ●薬は冷蔵庫に保管した方がいいの?
 ●お薬の入れかたや飲みかたを守って飲むようにしてください。
 ●お薬の入れかたや飲みかたを守って飲むようにしてください。
 ●お薬の入れかたや飲みかたを守って飲むようにしてください。

上記以外でも、薬に対する「不安」「疑問」は、薬剤師に聞いてください
 ここに書いてあることは、一例であり、それぞれ対応が異なりますので、必ず薬剤師に確認してください。

当センターは「温泉法による登録分析機関」です —その2— —地元や近県の温泉を楽しもう—

(一社) 岩手県薬剤師会・検査センター所長 宮手 義和
(一般社団法人岩手県薬剤師会副会長)

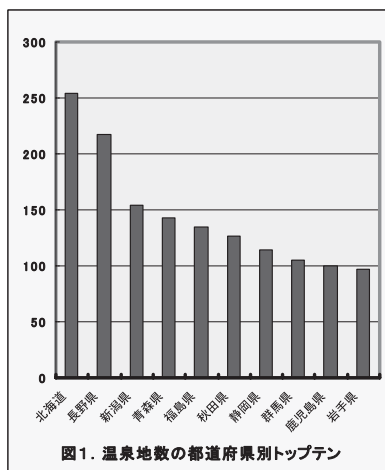
前号では、温泉法（以下法と略）と登録分析機関について、温泉とは（温泉の定義）、温泉の生成、温泉分析書、温泉の分類について説明しました。今回は、環境省から発表された平成24年度温泉利用状況（平成25年3月末現在）の結果を参考にして温泉にまつわる全国ランク、岩手の温泉の状況などについて書きます。全国の温泉訪問の参考資料にいただければ幸いです。

温泉のランクデータ

県別の温泉数、源泉数、湧出量、宿泊施設数、温泉公衆浴場数やランキングについて紹介します。

イ. 温泉地の数

さすが温泉王国日本ですね。温泉法に基づく温泉地として全国に3,085ヶ所もあります。一番多い年度は平成22年度で3,185ヶ所でした。県別にみると、図1に示したように第一位は北海道の254、二位は長野県の217、三位新潟県の154、四位は青森県で143、五位が福島県の135となっています。岩手県は97で十位にランクしています。また、東北では秋田が六位、山形が十一位と、東北全体で全国温泉地の38%を占めています。温泉地が最も少ない県は沖縄県で、5ヶ所しかありません。しかし、温泉地が無い都道府県は存在しません。



ロ. 源泉の数

源泉（地中から温泉が湧き出てくる場所で、源泉の湧出形態は岩盤の割れ目などから地表に温泉が湧出してくる「自然湧出」、ボーリングにより地中に管を埋めその管を通して水圧により温泉が湧出してくる「掘削自噴」、地中に管を埋めた後ポンプを取り付け大深度の地下からでもその力で温泉を汲み上げる「掘削動力揚湯」の大きく分けて3つがある）の数は全国で27,219ヶ所となっています。温泉地では北海道が一位でしたが、源泉の数では、源泉数が2,300ヶ所以上で日本の総源泉数の約10分の1を占め、湧出する湯量も日量が日本最大の125,000キロリットル以上にも及ぶ別府市を抱える大分県がダントツの第一位で4,473ヶ所、二位は活火山の桜島、霧島や砂風呂で有名な指宿を有する鹿児島県が2,773ヶ所、次いで熱海、伊豆、下田の温泉地を有する静岡県が2,277ヶ所で三位、温泉地の多い北海道は2,225ヶ所で四位、五位は現在も噴煙を上げる阿蘇山を抱える熊本県が1,375ヶ所、青森が1,093ヶ所で第六位にランクされています。そのほか東北では宮城と福島が743ヶ所で八位にランクインしていますが、秋田は512ヶ所、山形422ヶ所、岩手360ヶ所と源泉数では岩手が最も少ない結果です（図2）。全国で最も源泉が少ない県は温泉地と同様に沖縄県で10ヶ所です。源泉がすべて利用されているかという、利用源泉の全国平均は約65%で、残りの35%は未利用のままです。源泉利用率といった面からは、温泉地、源泉数が少ない沖縄が利用率100%で少ない資源を最大限に利用していることが伺えました。

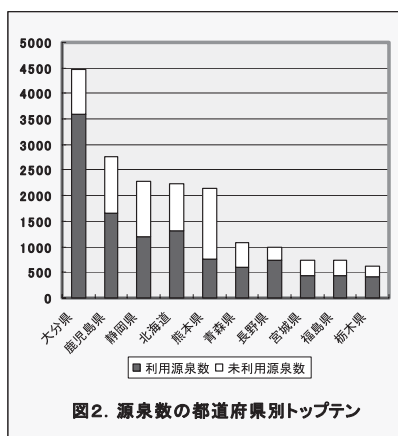


図2. 源泉数の都道府県別トップテン

ハ. 温泉の湧出量

湧出量とは温泉が単位時間あたりに出る量であり、多ければ多いほど湯量が豊富なこととなります。少ないところでは毎分数リットル、多いところでは毎分数万リットルと温泉地の地形、源泉数、源泉の形式などによって大きく異なります。全国の湧出量は毎分2,588,195リットルと1分間に平均的ドラム缶（200リットル）13,000本が湧き出していることとなります。日本で最も湧出量が多い町は源泉数のところで記載した別府市で毎分86,000リットル、有名な湯畑がある草津温泉は36,000リットル強、「大噴」（おおぶけ）と呼ばれる湧出口から毎分9,000リットル湧出する秋田県の玉川温泉は単一の湧出口からの湧出量としては日本一を誇っています。都道府県別に見てみると、図3に示したように別府を擁する大分県が圧倒的に多く第一位で、毎分286,032リットルと一般家庭のお風呂（平均200リットル換算）を1分間で約1,140世帯の浴槽を満杯にすることができます。第二位、第三位は鹿児島県、北海道が毎分約20万となっています。上位三県のあとは、青森、熊本、静岡、長野が毎分約15万から10万リットルで続きます。東北では青森以外の県は福島八位、秋田九位、岩手十二位、山形十六位、宮城二十七位と概ね上位にランクされています。これまでのランクは総湧出量での比較ですが、動力を用いない自然に湧き出す自噴の温泉のランクでは、第一位は総量と変わらず大分県の119,868リットルですが、二位から順位が変わり、二位北海道の約8万リットル、三位に鹿児島6万数千リットル、以下四位長野、五位秋田、六位群馬、七位福島と続きます。

その他の東北各県は山形十一位、青森、岩手が十六、十七位、宮城は二十五位となっています。沖縄は源泉数が10と少ないにもかかわらず自噴量が1,319リットルと三十四位で健闘していました。福岡県や愛知県、高知県では自噴量だけでは1分間で家庭用風呂一杯も満たすことが出来ません。

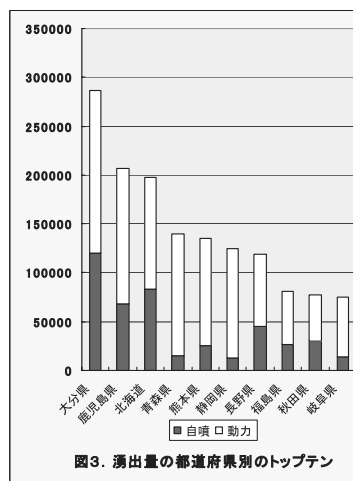


図3. 湧出量の都道府県別のトップテン

二. 泉温による温泉ランク

前号で湧出温度が42℃以上のものを高温泉、34℃以上42℃未満は温泉、25度以上34℃未満を低温泉、25℃未満のものを冷鉱泉というで紹介しましたが、ランクでは高温泉、低温泉・温泉、冷鉱泉に分類して比較してみます。

まず、温度が高いいわゆる皆さんが思い浮かぶ温泉、すなわち高温泉について比較します。表1に示したように、高温泉が最も多い県はやはり別府がある大分県が3,413ヶ所で第一位、次いで桜島がある鹿児島県が1,829ヶ所で二位にランク、三位は1,157ヶ所の北海道、以下783ヶ所の静岡県が第四位、第五位758ヶ所の熊本県、第六位は671ヶ所の青森県、第七位418ヶ所の長野県、第八位301ヶ所の宮城県、290ヶ所の神奈川県は第九位、第十位にはお隣の秋田県が272ヶ所でベストテンに入りました。その他の東北では福島257ヶ所で十二位、山形が220ヶ所で十三位、岩手は218ヶ所で十四位となっています。日本列島を思い浮かべてみると火山の分布と高温泉の分布が重なっているように思いますよね。高温泉が多い道県はいずれも温泉県であるとPRして観光誘致に力を入れていることも思い浮かびますね。さてでは、冷鉱泉を沸かした温泉が多い県はどこでしょうね。ベスト5までご紹介しましょう（表2）。多い順に

広島県313ヶ所、山口県266ヶ所、北海道210ヶ所、長野県200ヶ所、香川県180ヶ所となっています。全国的にみて、冷鉱泉については火山との関連ははっきりしない感じで、各県の数に高温泉ほどの差は見られません。冷鉱泉が泉質が悪いわけではありませんので誤解の無いように。むしろ、冷鉱泉を良く活用しているありがたいお風呂だなと思いい入浴してください。高温・冷温の温泉いずれにしても周りの景色、おいしいお食事など楽しみ、ストレスから解放されることが大切です。

表1. 高温泉ベストテン

大分県	3,413
鹿児島県	1,829
北海道	1,157
静岡県	783
熊本県	758
青森県	671
長野県	418
宮城県	301
神奈川県	290
秋田県	272

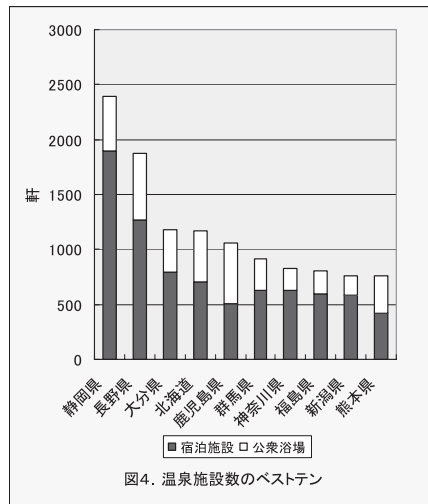
表2. 冷鉱泉上位5県

広島県	313
山口県	266
北海道	210
長野県	200
香川県	180

ホ. 温泉施設の数

全国の温泉施設の数は、宿泊施設13,521軒（対前年度比233減）、温泉を使った公衆浴場7,771軒（対前年度比54増）の合計21,292軒です。景気の動向や後継者難、過剰などにより2009年度から減少傾向にあり、この傾向は当分続くものと思われます。温泉の宿泊施設および公衆浴場の合計が多い県は、図4に示したように熱海、伊東、修善寺、伊豆の温泉地がある静岡県が2,390軒で第一位、第二位は戸倉温泉、上山田温泉、別所温泉など岩手でも聞くことがある温泉があり1,879軒の長野県、第三位が別府、湯布院など日本を代表する温泉地を含み1,179軒の大分県、四位1,171軒の北海道、五位1,061軒で鹿児島県、群馬県は910軒で第

六位、第七位が830軒の神奈川県、第八位805軒の福島県、第九位は766軒の新潟県、第十位は761軒で熊本県となっています。いずれも温泉県として名乗りを上げている県が占めています。東北では青森、秋田、山形がそれぞれ584軒、475軒、495軒、宮城386軒ですが、岩手が最も少なく271軒となっています。では、日帰り温泉を含む温泉利用の公衆浴場数のランキングはどうでしょう。第一位は607ヶ所の長野県、第二位557ヶ所の鹿児島県、第三位は493ヶ所の静岡県と続きます。東京、埼玉、大阪、沖縄など温泉が少ない県では宿泊施設を持つ温泉よりも公衆浴場の温泉の数が倍以上多い結果となっていました。



ヘ. 温泉の宿泊利用人員

皆さんも北海道へは強いあこがれを抱いていると思いますが、宿泊利用の人数も第一位に1100万人強の北海道がランクされました。第二位は首都圏に近く熱海、伊東などある静岡県が1000万人強の利用者、次いで三位には東京から比較的近い長野県が750万人を呼び込んでいます。第四位には名古屋、大阪から便利な三重県の575万人、以下500万人台の神奈川県、群馬県が東京に近いという地の利で五位、六位を確保しています。その都市近郊では大阪、神戸の奥座敷の有馬温泉がある兵庫が420万人と健闘しています。地方では別府、湯布院などがある大分県は490万人と大健闘です。東北では福島が430万人と最も多く、次いで岩手県も380万人と東北では二番目に多いお客さんを迎え入れております。

ト．岩手県のまとめ

岩手県の温泉地数は97ヶ所で全国十位、源泉の数は360ヶ所と東北では最も少なく、温泉湧出量は毎分63,884リットルと全国十六位にランクされています。泉温による分類で高温泉に該当する温泉数は218ヶ所と全国十四位です。温泉施設数は271軒と東北では最も少ない数ですが、特に温泉利用の公衆浴場数が67ヶ所と全国でも少ない部類に分類されます。宿泊利用人数は直前にも記載しましたが、380万人と全国でも多い県に分類されます。

以上、全国の温泉ランクについて環境省のデータをもとに紹介しました。

岩手も温泉県を名乗る資格があることをご理解いただけたと思います。また、東北地方各県が温泉県としてアピール出来る地域であることもお解りになったと思います。ぜひ、全国各地の温泉をご堪能下さい。

今回は温泉の泉質と効能、療養泉、源泉掛け流しなどについて書いてみます。

参考資料

温泉のはなし 白水晴雄著 技報堂出版

環境省ホームページ

別府市ホームページ

草津町ホームページ

一般社団法人日本温泉協会ホームページ



薬局実務実習受入に関する平成25年度の取り組みについて

薬学生実務実習受入対策委員会委員長 本田 昭二

【事業方針】

受入施設の拡充と大学との連携は継続的に対応していくものとし、受入施設においては教育の質的向上と平均化を目標に掲げ、より一層の指導薬剤師のスキルアップを図る。

これまで以上に岩手医科大学との連携を強化し、均質で質の高い実習が行われるために指導薬剤師のスキルアップを図っていくことが最大の目標である。そのために指導薬剤師のニーズにあった方策を模索し方向性を示していかなければならない。また、実習生受入が円滑に行われるよう、受入薬局の拡充についても検討していく。

【事業実績】

1. 実務実習アンケート実施

昨年度の第Ⅲ期より実施しているもので、各期の実習終了後に受入薬局、実習した学生双方に実施し、結果については、研修会やイーハトーブ誌上で報告している。

2. 県薬HPを活用した実務実習関連情報の提供

県薬HP内に設置した「実務実習」のページに、日薬等から寄せられる情報や当会で実施した研修会の模様等も随時掲載している。

3. 薬局実務実習受入に関する相談応需

昨年度県薬事務局内に設置した「薬局実務実習相談窓口」の存在を周知するとともに、利用の拡大を図っている。

4. 研修会の開催

(1) 薬局実務実習受入に関する研修会

日時：平成25年4月21日（日）13時から

場所：岩手医科大学矢巾キャンパス

内容：①これまでの実習を振り返って
・長期実務実習の問題点とその対策
②スケジュールの作成・評価について
③岩手医科大学薬学部から

(2) 指導薬剤師のためのアドバンストWS

日時：平成25年11月17日（日）10時～16時

場所：岩手医科大学矢巾キャンパス

内容：①SGD「実務実習受入に関する問題点を抽出してみよう」
②講演「実務実習をより良くするために」

日薬薬学教育委員会委員 島貫英二

③SGD「具体的なアクションプランを検討しよう」

5. その他

①認定実務実習指導薬剤師養成ワークショップ等への協力および派遣

②東北地区調整機構への協力

当該機構が実施する「平成26年度薬局実務実習施設の調査」に協力し、県内の指導薬剤師の所属する薬局を対象に調査を行い、その結果を提出した。

③実務実習に関する東北ブロック会議への出席：平成26年2月2日（仙台市）

④会営薬局における薬局製剤用医薬品分譲
薬局製剤原料となる医薬品を調達・入手するのに個々の薬局が苦労している現状があることから、会営内丸薬局で備蓄し、薬局に分譲。

⑤会営事業所における、実務実習のカリキュラムに関連した内容の研修会・見学会

・会営検査センター

検査業務見学

・会営情報センター

災害対策に関するSGD、地域住民に対する医薬品の適正使用の啓発活動に関するSGD・模擬講演、薬剤師会の活動紹介。

平成26年度は、これまでの活動を継続するとともに、さらなる充実を図りたいと考えています。

一方で、実務実習指導薬剤師が所属しているが、受け入れていただけない薬局が多く、実習施設の確保が難しいという問題があります。

各薬局では様々な事情があると思いますが、一薬剤師として「未来の後輩を育てる」ことは、先輩である我々の役目でもあると考えています。

当委員会としても、学生指導に役立つ、そして指導薬剤師のニーズに応えられる研修会を企画・実施していきたいと考えていますので、忌憚なくご意見や要望をお寄せいただきますようお願いいたします。

「共育を目指して」

第63回全国学校保健研究大会に参加して

岩手県学校薬剤師会 幹事 大坪 尚子

第63回全国学校保健研究大会と全国学校薬剤師大会が平成25年11月7日（木）・8日（金）の両日、秋田県の秋田ビューホテルで開催され、宮手義和県学校薬剤師会会長、手塚優先生、私の3人が出席してきました。

7日は、はじめに、主催関係者からの挨拶、表彰式が行われ、次に「青少年の健康危険行動と防止教育」と題して筑波大学教授の野津有司先生による記念講演がありました。

講演のポイントとして

- 1 教える内容の教育的価値について、子供の発達の段階や実態を踏まえて慎重に吟味する。
 - 2 魅力的な教材を開発し、子供たちに真剣に考える時間と材料と仲間を保障すること。
 - 3 肯定的な指導の展開を重視し、自己を否定されない安心感のある学びの空間を確保する。
- の3つを示しました。

夕方からは、全国学校薬剤師大会が行われ、児玉孝日本薬剤師会会長と松田泰行秋田県薬剤師会会長の挨拶の後、山本志丈秋田県近代美術館主任学芸主事による特別講演「解体新書と秋田蘭画」を聞き、解体新書の扉絵や挿絵を描いたのが秋田出身の画家小田野直武であるという事を知りました。



夜には“なまはげ”を見ながら、秋田の美味しい地酒とお料理を味わい、全国からいらした皆様と交流を図りました。

8日は『心の健康』『性に関する指導』『歯・口の健康づくり』など10の課題について研究協議会が行われました。

宮手会長と手塚先生は『学校環境衛生』の課題へ参加しました。

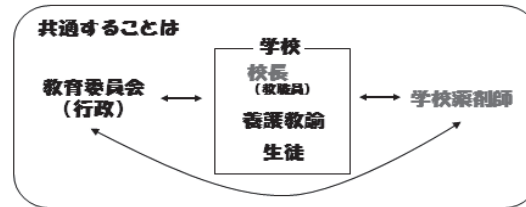
第八課題 学校環境衛生

快適な学校環境づくりを目指す学校環境衛生活動の進め方

協議内容：計画的・組織的な学校環境衛生活動の実施と事後措置について
学校環境衛生管理の徹底を図るための取組について
児童生徒が主体的に取り組む学校環境衛生活動の在り方について

まとめ

研究発表者： 黒澤良彦（学校薬剤師）
松浦作仁（校長）
樋口真美（養護教諭）
三者三様の異なった立場からの発表



私は『喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育』の課題に参加しました。

【内容】

- 1 喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育に関する指導計画の作成、実施、評価及び改善について
- 2 小学校、中学校、高等学校における喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方について
- 3 学校、家庭及び地域社会が連携した喫煙、飲酒、薬物乱用防止教育の進め方について

【まとめ】

- ◆ 学校（校長先生をはじめ全職員）・保護者・学校三師・家庭・地域との連携が大切である。
- ◆ 知識という免疫力、心の基礎体力をつけよう。
- ◆ 教育を継続することが大切である。

この大会で学んできたことを、今後の学校薬剤師活動に活かし、子供たちの健やかなる成長を見守っていきたいと考えております。

※手塚先生の伝達講習会時(2/20)の資料3枚引用

質問に答えて

Q. 透析療法に関する薬剤について教えてください

我が国の慢性腎臓病（CKD）の患者数は約1,330万人に達しており、このうち末期腎不全患者は透析療法や腎移植といった腎代替療法を必要とします。人口の高齢化につれてCKD患者は増加傾向にあり、CKD、透析および腎移植に伴う薬物療法への薬剤師の関わりは重要性を増してきていると考えられます。今回は透析に関わる薬剤を中心に解説します。

○透析患者数、原疾患

慢性透析患者数は2011年に初めて30万人を超え増加傾向にあり、年間約3万8千人が新たに透析導入されています。透析導入患者の主要原疾患は、第1位は糖尿病性腎症（44.1%）、第2位は慢性糸球体腎炎（19.4%）、第3位は腎硬化症（12.3%）となっています（2012年末現在¹⁾。

○透析の種類

透析は腎臓の機能のうち、水分・老廃物の除去、電解質の除去および血液のpHの補正を代償します。透析には主に血液透析（HD）、腹膜透析（PD）があり（表1）、治療の持続又は管理の困難な慢性腎不全例に対しては血液濾過（HF）、血液透析濾過（HDF）が行われる場合があります。

○透析に伴う血圧低下予防薬

透析中の低血圧は、急激な除水に伴う血液量の

減少などにより起こるとされています。

アメジニウム（リズミック）は内因性ノルアドレナリンを介した交感神経亢進作用により血圧を上昇させるため、透析開始時の投与により透析による低血圧を予防します。ドロキシドパ（ドプス）は透析開始30分～1時間前に服用することにより起立性低血圧を改善します。

○腎性貧血治療薬

腎臓からは、赤血球の分化・増殖を促進させるホルモンであるエリスロポエチンが分泌されます。腎機能の低下によってエリスロポエチンの分泌が減り、造血能力が低下することにより腎性貧血を発症します。腎性貧血の治療にはエリスロポエチン製剤を投与します。エポエチン α （エスポー）、エポエチン β （エポジン）は、透析患者の腎性貧血には一般的に週に3回投与します。ダルベポエチン α （ネスプ）はエポエチン α の半減期を長くした薬剤で、1～2週に1回の投与が可能です。エポエチン β ベゴル（ミルセラ）はエポエチン β の半減期を長くした薬剤で、初回投与で2週に1回、維持投与で4週に1回の投与が可能です。投与経路は、血液透析患者では透析回路を通しての静注が、腹膜透析患者では皮下注が推奨されています³⁾。ただしダルベポエチン α は、現時点では静注のみの投与となっています。貧血症状の程度、年齢、透析の種類などによって各薬剤の用法・用

表1 透析の種類²⁾

種類	血液透析（HD）	腹膜透析（PD）	
		連続的携行式腹膜透析（CAPD）	自動腹膜透析（APD）
特徴	血液を透析器（ダイアライザー）に送り、血液と透析液が透析膜を介して接触することにより血液中の老廃物・電解質を除去する。原理は拡散現象で、半透膜を介した血液と透析液の濃度差を利用する。比較的小分子が除去されやすい。	腹腔内に直接透析液を注入し、腹膜を介して血液中の老廃物・水分・電解質を除去する。血液と透析液の浸透圧差（透析液中のブドウ糖などによる）を利用する。	
透析液	キンダリー、カーボスターなど	ダイアニール、エクストラニール、ペリセート	夜間就寝中に機械を使って透析液の交換を行う
生活の制約	多い、週3回、1日3～5時間程度の通院治療	やや多い、透析液交換、装置のセットアップの手間	
長所	永続的に治療ができる、日本で最も実績のある治療方法	在宅治療が可能、自由度が高い	
短所	シャントの問題（閉塞・感染・出血・穿刺痛・ブラッドアクセス作成困難）、除水による血圧低下	継続可能期間がある（約8年）、腹膜炎の可能性、カテーテル感染・異常、腹部症状	

量が異なりますので確認が必要です。

○二次性副甲状腺機能亢進症

腎臓はミネラル代謝調節にも大きな役割を果たしていますが、その異常はCKDの進行に伴って頻発し、最も頻度の高い病態は二次性副甲状腺機能亢進症です。腎機能低下によりリンの排泄が障害されることによる高リン血症、またビタミンDの活性化が障害されることによる低カルシウム血症が要因となり発症します。進行すると骨破壊、骨量減少などの骨病変や血管石灰化に伴う動脈硬化を引き起こし、生命予後に影響を与えます。透析患者では様々な危険因子が加わり（表2）、石灰化病変を有する患者の割合は非透析患者に比べて多いとされています。透析患者の死因の40%以上が心血管系合併症によるものです。これらのことから、適切にリン、カルシウムをコントロールすることが重要となります（表3）。

血液透析患者はリン、カルシウム値の変動が大きいため、条件の悪い週始めの透析前値を基準値に、腹膜透析患者はリン、カルシウム値は曜日・時間に関わらず比較的一定の値を示すため、採血時の値を基準値にします⁴⁾。

表2 血管石灰化の危険因子⁴⁾

1. 年齢が高い
2. 透析期間が長い
3. 糖尿病
4. 重度の高血圧
5. 高リン血症
6. Ca・P積の上昇
7. カルシウムを含むリン吸着薬の過剰摂取

表3 リン、カルシウムの治療管理法⁴⁾

	血清P値 (mg/dL)			対 策
	低	3.5	6.0 高	
血清補正Ca値 (mg/dL)	高	炭酸Ca ↓ Ca比含有P吸着薬 ↓ 活性型ビタミンD ↓	炭酸Ca ↓ Ca非含有P吸着薬への切り替え 活性型ビタミンD ↓ シナカルセト ↑*	高Ca血症の原因検索 透析液Ca濃度の変更を検討
	10.0	Ca非含有P吸着薬 ↓ 炭酸Ca ↓ 活性型ビタミンD ↑	P、Ca管理目標値	
	8.4	Ca非含有P吸着薬 ↓ 炭酸Caの食間投与 活性型ビタミンD ↑ シナカルセト ↓**	炭酸Ca ↑ 炭酸Caの食間投与 活性型ビタミンD ↑ シナカルセト ↓**	炭酸Ca ↑ Ca非含有P吸着薬 ↑ シナカルセト ↓**
低				
対 策	食事摂取量および栄養状態の評価			十分な透析量の確保、食事指導 (P制限)

「↑」は開始または増量、「↓」は減量または中止を示す。

*血清PTH濃度が高値、**もしくは低値の場合に検討する。

管理目標をP>Ca>PTHの順に優先する。

補正Ca値 (mg/dL) = 血清Ca濃度 (mg/dL) - 血清アルブミン濃度 (g/dL) + 4.0

○二次性副甲状腺機能亢進症治療薬

透析維持下の副甲状腺亢進症治療には、シナカルセト（レグパラ）やビタミンD₃製剤が投与されます。

シナカルセトは、副甲状腺細胞表面のカルシウム受容体に作用することで、副甲状腺ホルモン（PTH）分泌を抑制し血清PTH濃度を低下させます。また血清リン、カルシウム濃度を下げCa・P積を低下させます。副作用として悪心・嘔吐、胃部不快感、食欲不振などの消化器症状、低カルシウム血症などがあり、定期的に血清カルシウム濃度を測定する必要があります。シナカルセトの透析による血中濃度の変動は認められていません。

ビタミンD₃製剤は腸管からのカルシウムの吸収を促進し、大量投与すると副甲状腺の腫大を防ぎ、血清PTH濃度を低下させます。透析維持下の副甲状腺亢進症患者に適応のあるビタミンD₃製剤はカルシトリオール注（ロカルトロール注）、マキサカルシトール注（オキサロール注）、ファレカルシトリオール（ホーネル、フルスタン）があります。カルシトリオール注、マキサカルシトール注は透析終了時に静脈内投与します。いずれの薬剤も高カルシウム血症に注意が必要です。

○高リン血症治療薬

透析患者の高リン血症改善には4種類の薬剤があります（表4）。いずれも消化管内で食事から摂取されたリンを吸着して糞便中に出すことによってリンの吸収を抑制します。

○透析によるかゆみの治療薬

透析療法によりかゆみが出現する場合があります

す。その原因として皮膚へのリン、カルシウムの沈着、二次性副甲状腺機能亢進症、皮膚の乾燥などが考えられています。かゆみの改善には、通常、保湿剤や抗ヒスタミン薬などが処方されますが、抗ヒスタミン薬で効果不十分な場合にはナルフラフィン（レミッチ）が処方される場合があります。かゆみの発現には神経細胞に存在するオピオイド受容体である μ （ミュー）受容体が関与しており、この μ 受容体を調節するのが κ （カッパ）受容体です。ナルフラフィンは κ 受容体作動薬で、 κ 受容体を活性化させることで μ 受容体起因のかゆみを抑制します。ナルフラフィンは透析で除去されるため、服用から透析開始までの十分な間隔をあける必要があります。副作用として不眠、眠気、めまいなどがあります⁵⁾。

○カルニチン欠乏症治療薬

カルニチンは低分子量のアミノ酸誘導体で、細胞のエネルギー代謝、脂肪酸のミトコンドリアの輸送に関与しており、約98%が骨格筋や心臓などの筋組織に存在しています。体内のカルニチンの約3/4が食事から摂取され、約1/4は主に肝臓や腎臓で作られます。透析患者では、腎機能低下による合成低下、食事制限による摂取不足、また透析による排泄亢進により、カルニチンの欠乏状態に陥ることが知られています。カルニチンの不足は、透析患者によくみられる筋痙攣、腎性貧血、心機能低下などの合併症の原因の一つと考えられており、カルニチン製剤（エルカルチン）を投与する

場合があります。経口剤（エルカルチン錠、エルカルチンFF内容液）は、透析日には透析終了後に投与します。高用量を長期間投与すると有害な代謝物が蓄積するおそれがあるため、低用量から投与を開始するなど患者の状態を観察しながら慎重に投与します。注射剤（エルカルチンFF静注）は、透析終了時に透析回路を通して静注します。期待する効果が得られない場合には漫然と投与を継続しないこととなっています。

○最後に

透析患者では、透析時の薬剤投与への配慮や、合併症に対する薬剤の適正使用などが大切です。また、透析導入前のCKD対策においても様々な薬剤があり、各々の薬剤の使い分けや特徴を理解しておく必要があります。薬剤師が腎不全患者への服薬指導に関わることで、患者のQOLや服薬アドヒアランスの向上に貢献できると考えます。

（文責 岩手医科大学付属病院
石倉靖子、朝賀純一、岩淵修）

参考文献

- 1) 日本透析医学会 わが国の慢性透析療法の現況
- 2) 日本腎臓学会 HP <http://www.jsn.or.jp/>
- 3) 日本透析医学会 慢性腎臓病患者における腎性貧血治療ガイドライン 2008
- 4) 日本透析医学会 慢性腎臓病に伴う骨・ミネラル代謝異常の診療ガイドライン 2012
- 5) 腎疾患の服薬指導Q&A 医薬ジャーナル 2012

4 高リン血症治療薬

商品名	キックリン	レナジェル	ホスレノール	カルタンなど
一般名	ビキサロマー	セベラマー塩酸塩	炭酸ランタン水和物	沈降炭酸カルシウム
剤形、規格	カプセル：250mg	錠：250mg	チュアブル錠、顆粒：250、500mg	錠、OD錠：250、500mg 細粒：833mg/g
カルシウム含有	×			○
用法	1日3回食直前		1日3回食直後	
開始用量	1日1500mg	1日1-2g	1日750mg	1日3g
最高用量	1日7500mg	1日9g	1日2,250mg	記載なし
服用時の注意事項	記載なし	口中に長く留めると膨潤するため、咀嚼せず速やかに嚥下させること。なお、粉碎しての服用は避けること。	口中で十分に噛み砕き、唾液又は少量の水で飲み込む。噛み砕くことが困難な患者（高齢者等）には本剤を粉碎して投与することが望ましい。	記載なし
製剤の特徴、使用の際の注意事項	投与開始に先立ち、患者の日常の排便状況を確認すること。水分吸収による膨張の少ない、低膨潤タイプのリン酸結合性ポリマーである。	投与開始に先立ち、患者の日常の排便状況を確認すること。定期的に血清クロル濃度及び血清重炭酸濃度を測定すること。	よく噛み砕かずに服用すると腸管穿孔やイレウスのおそれがある。空腹時に服用するとむかつき、嘔吐が起りやすい。	血中マグネシウム濃度を測定すること。2週間で効果が認められない場合には、他の適切な治療法に切り替える。

知っておきたい医薬用語 (65)

▶ 睡眠衛生指導

睡眠衛生（寝室環境・食事習慣の規則化・運動習慣・嗜好品摂取など睡眠に関する環境・生活習慣に関する環境など）が過不足なく行われ睡眠習慣が改善されるように指導すること。不眠治療の非薬物的治療として重要である。

睡眠衛生のための指導内容（「睡眠薬の適正な使用と休薬のための診療ガイドライン」2013より）

指導項目	指導内容
定期的な運動	なるべく定期的に運動しましょう。適切な有酸素運動をすれば寝つきやすくなり、睡眠が深くなるでしょう。
寝室環境	快適な就寝環境のもとでは、夜中の目覚めは減るでしょう。音対策のためにじゅうたんを敷く、ドアをきっちり閉める、遮光カーテンを用いるなどの対策も手助けとなります。
規則正しい食生活	規則正しい食生活をして、空腹のまま寝ないようにしましょう。空腹で寝ると睡眠は妨げられます。睡眠前に軽食(特に炭水化物)をとると睡眠の助けになることがあります。脂っこいものや胃もたれする食べ物を就寝前に摂るのは避けましょう。
就寝前の水分	就寝前に水分を取り過ぎないようにしましょう。夜中のトイレ回数が減ります。脳梗塞や狭心症など血液循環に問題のある方は主治医の指示に従ってください。
就寝前のカフェイン	就寝の4時間前からカフェインの入ったものは摂らないようにしましょう。カフェインの入った飲料や食べ物(例：日本茶、コーヒー、紅茶、コーラ、チョコレートなど)をとると、寝つきにくくなったり、夜中に目が覚めやすくなったり、睡眠が浅くなったりします。
就寝前のお酒	眠るための飲酒は逆効果です。アルコールを飲むと一時的に寝つきが良くなりますが、徐々に効果は弱まり、夜中に目が覚めやすくなります。深い眠りも減ってしまいます。
就寝前の喫煙	夜は喫煙を避けましょう。ニコチンには精神刺激作用があります。
寝床での考え事	昼間の悩みを寝床にもっていかないようにしましょう。自分の問題に取り組んだり、翌日の行動について計画したりするのは翌日にしましょう。心配した状態では寝つくのが難しくなるし、寝ても浅い眠りになってしまいます。

▶ 認知行動療法 (cognitive behavioral therapy for insomnia : CBT-I)

不眠治療の非薬物的治療の一つで、慢性不眠患者について、行動制御を加えながら認知の偏りを是正する心理療法。

CBT-Iは、30～50分を1セッションとして、右表の構成で行われる。

セッション内容		ホームワーク
Session 1	心理教育と睡眠衛生	睡眠衛生の実践
Session 2	リラクゼーション (漸進的筋弛緩法)	睡眠衛生、 リラクゼーション
Session 3	睡眠スケジュール法 (刺激統制法、睡眠制限法)	Session 2と同様、 スケジュール法の実践
Session 4	随伴性マネジメント	Session 3と同様
Session 5	(思考、行動、結果の機能)	
Session 6	心配への対処	Session 4、5と同様、 心配への対処の実践
Extra session	本人の希望に応じて セッションを継続	その都度、設定

▶ 睡眠スケジュール法

規則的な睡眠・覚醒リズムを再構築すること、実際に寝ている時間と床上に横になっている時間のズレを修正することを目的として行う。

▶ 刺激統制法

床に就いても眠れなかったという経験や記憶に条件づけられて床に就くとかえって目が冴えてしまうという悪循環を断つために、就床しても眠れなければ離床するように指導する方法。

▶ 睡眠制限法

長時間臥床傾向にある患者に、5時間を下限として床上時間を平均睡眠時間（実際に寝ている時間）に設定し、床上時間と身体が要求する睡眠時間のギャップを減らしていく方法。

▶ エップワース眠気尺度 (Epworth Sleepiness Scale : ESS)

日常生活での主観的眠気を評価する自記式尺度。眠気や居眠りは、日常生活の様々な場面での緊張や退屈、動機づけなどにより大きな影響を受けることから、どの程度の状況であれば居眠りをしてしまうかによって眠気を評価する。

分類 植物

概要

ルリジサ(和名 瑠璃苺)、ボラジ(英名Borage)、(学名Borago officinalis)は、南スペインやモロッコが原産と考えられているムラサキ科ルリジサ属の一年草ハーブで、60cmほどに成長する。絨毛に覆われ、肉質の茎で大型の単葉があり、夏に青色の花をつける。地中海ではありふれた雑草であるが、しばしば庭草として育てられる。また、種子から油(Borage Oil)を採るために栽培される。ルリジサの花は、古くからスープやサラダの付け合わせに食用とされた。

また、ワインと一緒に飲むと気力が沸いてくるともいわれ、中世の騎士は闘志を高めるためにルリジサのハーブティーをよく飲んだとされる。

鎮痛薬のハーブとして呼吸器系の症状を和らげるとされ、圧搾した新鮮な汁はパップ剤や浸出液として肌荒れやただれなどに用いられるほか、花は発汗作用、葉は利尿作用があると言われてきた。英名のボラジ(Borage)は、ラテン語のボラゴ(Borago)に由来しており、これはアラブ語で「汗の父」(発汗作用を表わす意味の語)に由来するとされるほか、イタリア語やフランス語の「綿毛」を意味する語に由来するともいわれる。

近年、急性呼吸促迫症(ARDS)や未熟児の成長、リウマチの症状改善に対してヒトでの有効性が示唆されている。アトピー性皮膚炎やストレスからくる抑うつ、月経前症候群、注意欠陥多動性障害(ADHD)などにも効果があると話題になった。

ルリジサの葉、花は「医薬品的効能効果を標榜しない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)」に区分されている。

ルリジサは、染料としても古くから使用されている。画家達は、ルリジサの花弁から採れる汁を使ってマドンナブルーと呼ばれる色を作り、聖母マリアの衣服を描いた。

成分

主な成分は、 γ -リノレン酸、ロスマリン酸、ピロリジンアルカロイド、リコプサミン、アマベリン、スピニン、など。

安全性

ほとんどの成人に対しては安全であると思われる。ただし、葉、花、種子に肝毒性のあるピロリジンアルカロイドが含有されているので、低濃度でも繰り返し摂取することで、重篤な静脈閉塞症を起こす可能性や発がん性、変異原性があることを注意すべきである。

サプリメントとして使用する場合は、許可を得て「ピロリジンアルカロイド(PA)は含まれていません」とラベル表示してある製品のみを選んで利用すべきである。

妊娠中、授乳中、肝臓病の患者は、使用してはいけません。

γ -リノレン酸(抗凝血作用がある)が含まれるため2週間以内に手術を受ける予定の人は摂取しないこと。

相互作用

血液凝固抑制薬(抗凝固薬、抗血小板薬、抗血栓薬)との併用により、その作用を増強する可能性があるため注意が必要である。

肝臓でCYP3A4を誘導する医薬品(カルバマゼピン、フェノバルビタール、フェニトイン、リファンピシン、リファブチン、など)と併用すると、ルリジサに含まれるピロリジンアルカロイドの毒性代謝物への転換を促進する可能性があり、有毒な作用を増強するおそれがあるので注意が必要である。

参考資料

「健康食品」の安全性・有効性情報；独立行政法人国立健康・栄養研究所，2013
 「健康食品・サプリメント [成分] のすべて」ーナチュラルメディシン・データベースー
 ；田中平三ほか監訳，日本健康食品・サプリメント情報センター，同文書院，2012
 「世界薬用植物百科事典」；Aシェヴァリエ 原著、難波恒雄 日本語監訳，(株)誠文堂新光社，2000
 ほか

「DIよろず塾」を開催します！

岩手県薬剤師会では、「岩手県民の健康な生活の確保・向上に寄与すること」を目的として事業を実施しており、各種事業の実施に際し、様々な資材を作成していますが、実施している事業や関連資材及びその使い方が周知されていない現状があります。

そこで、岩手県薬剤師会・会営くすりの情報センターでは、各種事業や関連資材（関連資材の使用例を含む）の紹介のみならず、全国各地で行われている活動等を紹介すること、そして、参加者みんなが地域貢献のためのアイデアを検討する場として、「DIよろず塾」を開催することといたしました。

「DIよろず塾」開催要項

【目的】くすりの情報センターが所蔵するDVD、専門雑誌、書籍などの資料を活用したゼミ形式の勉強会を開催することにより、会員の資質向上に資することを目的とする。

- 【開催】
- (1) 月1回、木曜日の19:00～20:30、岩手県薬剤師会館で開催する。
 - (2) 日本薬剤師研修センター認定研修（1単位）とする。
 - (3) 参加定員は30名程度とする。
 - (4) 県薬事業を推進するための内容を盛り込むものとする。
 - (5) 案内・申込用紙は県薬HPに掲載。申込みはFAX（019-653-4592）で県薬まで。

「DIよろず塾」開催予定

研修会名	主な研修内容	開催日	日本薬剤師研修センター認定研修
自殺対策人材養成（ゲートキーパー認定）研修会（3回）			
①	ゲートキーパー養成研修用DVD 岩手県薬剤師会ゲートキーパー認定制度について	終了しました	1単位
②	薬局で取り組むうつ病患者のケア	6/5（木）	1単位
③	向精神薬の副作用情報の聞き取り方	10/23（木）	1単位
薬物乱用防止研修会（1回）			
	薬物乱用防止教室の講師をするにあたってDVD 最近の薬物乱用事例	終了しました	1単位
アンチ・ドーピング研修会（2回）			
①	選手と薬剤師で考えるドーピング防止ワークショップ2013（DVD） 薬の検索体験（Global DRO、検索DVD、など）	6/26（木）	1単位
②	OTC薬とドーピング ドーピングホットラインQ&A事例	9/18（木）	1単位
薬局コミュニケーション研修会（1回）			
	患者情報の聞き取り方 残薬の聞き取り方	11/13（木）	1単位

「DIよろず塾」については、岩手県薬剤師会ホームページ>会員のページ>DIよろず塾に掲載しましたのでご参照ください。

お問い合わせは、くすりの情報センター（TEL 019-653-4591 担当：熊谷・高橋）まで。

第1回「DIよろず塾」開催しました

4月24日(木)、第1回「DIよろず塾」を開催しました。参加者は26名。定員の30名には満たなかったのですが、演習や熱のこもったディスカッションもあり、有意義な研修会でした。

第1回のDIよろず塾は、自殺対策を担う人材(ゲートキーパー)養成研修の内容で実施しました。

この研修は、ゲートキーパー養成の基礎研修として平成24年度、平成25年度においても各地域で開催されており、一部内容が重なっていましたが、再度受講していただいた方にも演習をとおしてスキルアップしていただけたのではないかと考えております。

特に演習では、患者さんひとり一人に合った言葉かけの工夫や、相談を受ける環境をつくる工夫、患者さんを支えるためのスタッフの連携などについて、具体的で熱のこもったディスカッションがなされ、研修後のアンケートには、改善点とともに「業務に役立つヒント」を得たとの感想も寄せられました。



(グループワークの様子)

【参加者】

性別：男性 45.45%、女性 50.0%、無回答 4.55%
年代別：20代 27.27%、30代 13.64%、40代 27.27%、50代 4.55%、60代 13.64%、無回答 13.64%
職種別：保険薬局 77.27%、病院 18.18%、無回答 4.55%

【参加者の感想】

- 興味のある内容で勉強になった。
- 他の先生方の取り組みや意見を聞くことができてよかった。
- 難しいテーマだが自信をもって取り組んでいきたい。
- ベテランの先生方の話を聞くことができて勉強になった。
- 演習での内容が自分だけがやっていることじゃないんだと安心した。
- 初めての内容で新鮮だった。
- また参加したい。
- 日常業務に生かせる内容だった。また参加したい。
- 以前、同様の内容、DVDで研修を受けたことがあった。

【演習から】

患者さんの話(相談)が長くなった時の対処法について

- まずは、傾聴する。話が繰り返しになってきた頃合いをみて、要点をまとめて整理するようにする。脱線した話を軌道修正する。話を終えるきっかけをつくる。
- 「ゆっくりお話したいので…」と待っていただく。
- 比較的余裕のある時間帯に来局していただくよう伝える。
- 自分の空いている時間帯を伝えて、相談にのれることを伝える。
- 他のスタッフと連携し、対応できる環境をつくる。
- 主治医に相談するよう促す。

「認定ゲートキーパー」認定申請のお願い

ゲートキーパー認定制度は、ゲートキーパーとしての知識、技能をもつ薬剤師であることを認定するものです。詳細は、[県薬ホームページ](#)をご参照ください。

現在、ゲートキーパーの認定要件を整え申請をしていただける方は約60名です。

6/5「第3回DIよろず塾」に参加していただくと認定要件が整う方は231名です。

また、各地域薬剤師会でゲートキーパー養成研修会を開催して頂ければ、より多くの会員の方に、認定ゲートキーパーになっていただけたと思います。

なお、地域薬剤師会で当該研修会の開催を企画される場合はご相談ください。

きっかけはどうであれ…

釜石薬剤師会 濱田 圭之輔

LINEやTwitter、mixiなど、様々なインターネットコミュニティが普及し、年齢を問わず世界中で活用され、遠くにいる友人を身近に感じられる時代になった。

さて、私は小さな頃から人付き合いが苦手で、意外と人見知りである…と言いたところだが、口が過ぎて相手を不快にさせることも多く、自分から人との付き合いを避けていたというのが実際のところである。

当たり前のことだが、高校卒業まで友人は非常に少なかった。北海道の大学に入学し、弓道や軽音などクラブ活動を通じ、少しずつ友人が増えてきた。そして、社会人になり、地域の住民とよさこいソーランチームを運営することで、多くの人々と出会うことができた。この頃の自分の売り文句は「歌って踊れる薬剤師」であった。職場では、スノーボード部のプリセプターに任命され、色々な職種の仲間にも滑り方の基礎を教えていた。オヤジギャグもよく滑っていたので、売り文句に「滑って」が付いたのは言うまでもない。

その頃、インターネットは一気に高速化が進み、自宅ではもちろんADSLを利用し、様々な情報を得ていた。また、インターネットの普及が進むにつれ、ユーザー個人が自分をアピールするための様々なブログが増えていた。その頃の自分はブログには大して興味がなかった。しかし、あるきっかけで自分がブログの世界へのめり込んでいくとは、全く想像もしていなかった。

その頃の職場では、RX-7、スカイラインを駆り、十勝スピードウェイで耐久レースに出場するほどの先輩達からクルマの楽しさを学び、自分で情報を得るためにクルマのコミュニティサイトを見るようになっていた。

当時は車高の低いステーションワゴンに乗っていたが、子供が増え、4人家族ではやや狭く感じたので、ミニバンを購入することとなった。このクルマが自分にとって大きな転機となったのである。

ただ乗るだけではつまらないと思い、コミュニティサイトで情報収集する中で、数人のユーザーと知り合いになった。そこからネット上だけではなく、いわゆる「オフ会」というものに参加するようになり、札幌のモエレ沼公園の駐車場に、同じ車種のミニバンが数十台並んだ景色は圧巻であった。

それからというもの、月1回と言わず、週末ともなれば適当なことを理由に、仲間と集まるようになっていた。そのような関係が2年ほど続き、気がつくとそのメンバー達と家族ぐるみで付き合うようになっていた。この関係は北海道に留まらず、東北、そして全国へ広がり、東京のオフ会にまで出向くほどになっていた。

そのような中、色々な事情で岩手に引っ越すことになり、北海道を離れる日の夜、フェリーターミナルには深夜0時にも関わらず、数十人の仲間達がクルマと共に駆けつけてくれた。もちろん、我々家族には秘密で、サプライズオフであった。陸を離れるフェリーの甲板で号泣し、苫小牧港で手を振る仲間と別れを惜しんだ。岩手に来てからも、その友人達との交流は続くこととなる。

それから3年半後、未曾有の東日本大震災を目の当たりにすることになった。地震発生から1日が過ぎた頃、どうにか携帯電話が通じるようになり、一番最初にかかってきたのが、コミュニティサイトの友人の一人からであった。友人は私の安否を確認するや否や、やや半泣きで「生きてて良かった」と漏らした。そして、「家族はみんな無事か？必要な物はないか？」と私に尋ねた。

その数日後、大きな段ボール4箱が自宅に届いた。中には、多くの友人達からの応援の手紙と、それぞれが持ち寄った食品、生活用品がぎっしりと詰められていた。それを見た私が号泣したのは言うまでもない。

インターネットを通じ、たった1台のクルマをきっかけに、いつの間にか大きな輪ができていた。それは、今まで経験したことのない不思議なつながりから生じたものである。

きっかけは些細なものであったが、友人達の存在は現実であり、自分にとってかけがえのない本物になったのである。

次回は北上薬剤師会の尾形 仁志先生 にお会いしました。



話題のひろば

保険薬局 匿名

つくしが顔を出し桜が咲き、日に日に成長する草木の息吹を感じる春の到来。そして日照時間が長くなり、仕事を終える頃に辺りが夕焼け色に染まる景色を眺めていると、心が躍り喜びを感じます。しかしその一方で保育園からの帰り道、なかなか帰宅の途に着かないおてんば娘に頭を悩ませています。

冬の間の帰宅時間の空は真っ暗で、皆急いで家路に着きますが、春の到来と共に保育園の園庭は子供達の声でいっぱいです。私の呼び止める声も聞かず一目散に園庭へ駆け出す娘。そしてそこから車に乗り込むまで長い説得が続きます。夕食支度があるから早く帰ろうと一生懸命諭しますが、その声も届かず大はしゃぎで楽しそうに遊んでいます。

精一杯小さな体を使ってお友達と夢中で遊んでいる娘の姿を見ると、厳しい冬を耐えてきた植物たちのように娘も冬に溜め込んだエネルギーを発散させているのかなと春だから仕方がないかと思ってしまう。また明日も夕食の時間がおそくなるのかな？



保険薬局 ペンネーム 櫻子

毎年4月になると

「何か新しい事を始めてみよう」

「美味しい食を求め、入った事のないお店を新規開拓しよう」

と思う。

年を重ねるにつれ新しい事に取りかかることが億劫になってきており、欲がなくなっていると感じる今日この頃だが、それは自分だけでなく、夫も同じようだ。

「何か一緒にやらない？」

「え～、メンドクサイ」

「何か美味しいもの、食べたくない？」

「ん～、美味しいものはいいけど、行列に並ぶのだけは勘弁」

いかん、いかん。このまま夫のペースに巻き込まれると何もしないまま夏がきてしまう。

悶々としている間に、例年より早く桜が満開になりつつある。

まずは桜の穴場スポットと、2人でゆっくり呑めるような小料理屋を探して、出不精の夫を改革することから始めるとするか…。



保険薬局 ひなたぼっこ

春!!『春なの～に～お別れですか～♪・・・』

なんて歌が、若かりし頃ありました。「何?その歌。」と思う方もいるでしょう。唄って涙した方も沢山いらっしやることでしょう。学生時代は学年が上がるたびに、少なからず“春”を感じたものです。が、社会人になるとそんな感傷もなく、春夏秋冬ひたすら駆け回る日々。美しい桜の花も、お酒のつまみでしかなかった…。

今年は、冷たい風が毎日のように吹き荒れ、なかなか春らしくなりませんでしたが、つい先日からポカポカ、その陽気に誘われ咲いた桜のお花見に子供たちと行きました。ピンク色になった桜を見て、「綺麗～。」「花びらって触ると気持ちいい～。」なんて話していました。(余談ですが、桜の花、やさしく触るとホント気持ちいいですよ)

これからは自分の歳取りではなく(歳は取るけど)、子供たちの学年が上がっていく度に、桜の花と共に春を感じていくことでしょう。





その他 Y.O

今年の桜は少し白っぽい。

冬が厳しかった為であろうか。

「春」その言葉だけで心がウキウキとする。

「春」その言葉だけでウキウキする。

その中でもピカピカの1年生が、目をくりくりとさせて、新しい事に会った新入生、特に小学1年生を見ると、思わず顔をほころばせてしまう。先日、「新採用です。よろしくお願いします。」と挨拶をされた。希望に満ちていて輝いて見えた。皆で、そんな時があったねと話してなごやかな時を過ごした。

忘れていた、新人の輝き、驚きを「春が過ぎ夏が来て秋があり冬が来る。」

その度に様々な経験が、あるだろうが、いつまでも、くりくりとした目で希望に向かう「春」であって欲しいと。同時に「春」を待ち続けていたいと満開の桜、もうすでに一部散りゆく桜を見ながら「春だからよネ」と思った。

次号の「話題のひろば」のテーマは、

『運動会の思い出』です。

ご意見は県薬事務局へ FAXかE-mailで

FAX： 019-653-2273

E-mail： ipa1head@rose.ocn.ne.jp

(アイ・ピー・イー・イチ・エイチ・イー・イー・ディー)

投稿について

*ご意見の掲載に当り記録について下記項目からお選び、原稿と一緒にお知らせください。

(1) 記録について

- ①フルネームで
- ②イニシャルで
- ③匿名
- ④ペンネームで

(2) 所属について

- ①保険薬局
- ②病院診療所
- ③一般販売業
- ④卸売販売業
- ⑤MR
- ⑥行政
- ⑦教育・研究
- ⑧その他

*誌面の関係で掲載できない場合のあることをご了承ください。

東北薬科大学同窓会岩手支部総会・懇親会の予告

日時：平成26年9月20日（土）15：30から

場所：ホテル東日本

- ① 総会
- ② 生涯学習（東北薬科大学教授）
- ③ 大学の近況について（東北薬科大学理事長・学長）
- ④ 懇親会 参加費は同窓会支部から補助致しますので1人5,000円を予定しています。母校理事長、教授による講演会も予定しておりますので、是非ご参加ください。尚、正式のご案内は7月中に郵送にてご案内いたします。



職場紹介



しずくいし薬局（盛岡薬剤師会）

雫石町にある『しずくいし薬局』は、今年で開局11年目を迎えました。写真にもありますが、薬局の前にはタイヤで作られた大きなロボットがあり、とても目立つので初めて訪れた方にも場所が分かりやすいかと思えます！

薬剤師2名、事務2名で力を合わせて日々奮闘しています。

主な応需先医療機関は、隣接している『上原小児科医院』です。雫石町は、秋田県との県境ということもあり、田沢湖周辺にお住まいの方も沢山いらっしゃいます。他にも、盛岡市内の医療機関の処方箋にも対応しています。

小児科の処方箋は、シロップや散薬が多く、お子さんの体重によっても分量が違ってくるので、疑問点があった時には小児科と連絡を取り合い、連携して調剤を行っています。小さいお子さんが中心ですが、地元のおじいちゃんおばあちゃんも利用してくださっているので、一包化をしたり色線で色分けしたりして安心してお薬を飲んで頂け

るように工夫しています。

待合室は、子供たちの元気な声が響き渡っています。待合室には絵本が置いてあり、お母さんがお子さんに読み聞かせをしている光景は、とても微笑ましいです。薬局のスタッフへ笑顔を向けてくれる子が多く、可愛くてとても癒されます！

自分たちが患者様にしてあげられることとは何かを日々考え、少しでも地域医療に貢献できるように努力していきます。



〒020-0536 岩手郡雫石町八掛2-4
TEL：019-692-1153 FAX：019-692-5766

カシオペア調剤薬局（二戸薬剤師会）

二戸市は、岩手県内陸部の最北端に位置し、青森県と隣接しています。市内を流れる馬淵川中流に位置する馬仙峡は県立自然公園に指定された県北有数の景勝地で、河岸にそびえる男神岩・女神岩の二大巨岩、明神ヶ淵、大崩崖などの名所があります。

カシオペア調剤薬局は平成14年7月に開局し今年で12年が経ちます。近隣には県立二戸病院があり、薬剤師2名、事務2名で業務を行っています。

カシオペア調剤薬局のカシオペアとは、岩手県北部の浄法寺、一戸、二戸、九戸、軽米の5市町村を点と線でつなぐと星座の「カシオペア座」のW形になり、5つの星が手をつなぎ、このエリアをもっと輝くようにという願いが込められている

そうです。

店内にはキッズスペースを設置し、お子様が楽しく過ごせるようにおもちゃや絵本を用意しております。また、アロマセラピーインストラクター（一般の人が地域や社会で正しくアロマセラピーを実践できるように必要な知識や方法を専門家として指導できる能力を認定する資格です）の資格を有した薬剤師が在籍しており、アロマを焚いて、患者さんがお薬を待つ間リラックスしてもらえ、環境を整え、心身の健康や美容を増進するアロマセラピーに積極的に取り組んでいます。アロマセラピーの魅力は香りを生活の一部として楽しむだけではなく、自然の恵みがギュッと詰まった小瓶の中の精油にはそれぞれに効能がある事です。そ

れを「代替医療」のひとつとして「メディカルアロマ」を薬局で取り入れていこうと考えています。人間のもつ自然治癒力を引き出すお手伝いとしてこれからも地域に根ざした薬局を目指していきます。



〒028-6105 二戸市堀野字大川原毛95-1
TEL : 0195-22-1150 FAX : 0195-22-1165

会員の動き

会員の動き（平成26年3月1日～平成26年4月30日）

☆会員登録の変更について

勤務先・自宅住所・雑誌発送先・薬剤師区分等に変更があった場合は、変更報告書（3枚複写）を提出していただくことが必要になります。電話等で県薬事務局に用紙を請求して下さい。

☆退会について

退会を希望される場合は、退会届（3枚複写）を提出していただくことが必要になります。県薬事務局まで連絡をお願いします。

（3月 入会）

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先TEL	勤務先FAX	出身校 卒業年度
盛岡	7	川口 未央 岩手医科大学薬学部	028-3694	矢巾町西徳田2-1-1	019-651-5111		北里大 H19
盛岡	7	三部 篤 岩手医科大学薬学部	028-3694	矢巾町西徳田2-1-1	019-698-1820	019-698-1852	東薬大 H1
奥州	6	岡部 勝 アイン薬局胆沢店	023-0864	奥州市水沢区字龍ヶ馬場27-5	0197-51-5030	0197-51-5031	九保福大 H23
奥州	4	佐々木 かおり エルム調剤薬局水沢店	023-0828	奥州市水沢区東大通り1-5-31			東北薬大 H20
奥州	4	佐々木 貴成 龍ヶ馬場薬局	023-0864	奥州市水沢区龍ヶ馬場29-37	0197-51-7055	0197-51-7056	岐阜薬大 H18
奥州	6	白鳥 裕佳 水沢センター薬局	023-0046	奥州市水沢区川原小路17	0197-22-2100	0197-23-3600	岩手医科 H24
宮古		金澤 浩之 にいさと調剤薬局	028-2101	宮古市茂市第1地割115-4	0193-77-5700	0193-77-5705	

（4月 入会）

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先TEL	勤務先FAX	出身校 卒業年度
盛岡	4	菅原 亜矢 そうごう薬局盛岡中央通西店	020-0021	盛岡市中央通3-16-15	019-681-7101	019-681-7102	奥羽大 H21

(4月 入会)

地域	業態	氏名 勤務先	〒	勤務先住所	勤務先TEL	勤務先FAX	出身校 卒業年度
北上	4	岩本規男 フロンティア薬局北上店	024-0004	北上市村崎野17地割171	0197-66-7121	0197-66-7122	明薬大 H8
北上	6	三浦僚 きたかみ中央薬局	024-0084	北上市さくら通り2-2-28	0197-65-7550	0197-65-7560	岩手医科 H24
奥州	6	菊地美甫 アイン薬局江刺店	023-1103	奥州市江刺区西大通り10-11	0197-31-2151	0197-31-2152	神戸薬大 H24
奥州	7	下澤辰哉 岩手県立胆沢病院薬剤科	023-0864	奥州市水沢区字龍ヶ馬場61	0197-24-4121	0197-24-8194	東北薬大 H23
一関	7	大柏芳彰 岩手県立磐井病院	029-0192	一関市狐禅寺字大平17	0191-23-3452		東北薬大 H25
一関	4	黒沼圭 錦袋堂一の町薬局	029-3105	一関市花泉町涌津字一ノ町23-1	0191-36-1771	0191-36-1772	北医療大 H19
一関	6	高橋論 菅原薬局	021-0851	一関市関が丘94-2	0191-26-2838	0191-26-2838	新薬大 H16
気仙	6	古田いう子 森の前薬局	029-2205	陸前高田市高田町字鳴石89-25	0192-55-6200	0192-55-6100	東北薬大 S46
釜石	7	佐々木詩織 岩手県立釜石病院	026-8550	釜石市甲子町第10地割483-6	0193-25-2011	0193-23-9479	奥羽大 H20
宮古	6	田中加津子 つくし薬局磯鶏店	027-0023	宮古市磯鶏沖15-11	0193-71-2100	0193-71-2101	武庫川大 H12
久慈	7	小向美香 洋野町国民健康保険種市病院	028-7914	洋野町種市23-27-2	0194-65-2127	0194-65-3909	東北薬大 H10

(3月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容
盛岡	五十嵐 真里奈	氏名及び勤務先	〒020-0864 盛岡市西仙北1-32-11 西仙北薬局 電話019-634-0001 FAX019-634-0011 旧姓 海老澤
盛岡	黒沢 百合子	勤務先	〒020-0881 盛岡市天神町8-24 天神町薬局 電話019-681-2441 FAX019-681-2451
盛岡	斎藤 仁	勤務先	〒028-7111 八幡平市大更18-88-14 薬王堂八幡平店 電話0195-70-1488 FAX0195-70-2699
盛岡	佐々木 剛之	勤務先	〒020-0527 雫石町中町33-4 菊屋薬局 電話019-692-2057 FAX019-692-5340
盛岡	佐々木 照明	勤務先及び地域	〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 岩手県立中央病院 電話019-653-1151 FAX019-653-2528 旧地域 花巻
盛岡	城内 亜沙子	勤務先	〒020-0066 盛岡市上田1-1-35 リープ薬局 電話019-601-3030 FAX019-605-8282
盛岡	田中 茉莉子	勤務先及び地域	〒020-0121 盛岡市月が丘1-29-7 月が丘薬局 電話019-648-3939 FAX019-648-4500 旧地域 北上
盛岡	時田 清人	勤務先	〒028-3111 花巻市石鳥谷町新堀15-23 宝陽病院 電話0198-45-6500
盛岡	藤井 恵子	勤務先及び地域	〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 岩手県立中央病院 電話019-653-1151 FAX019-653-2528 旧地域 釜石
盛岡	松川 幸市	勤務先	〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 岩手県立中央病院 電話019-653-1151 FAX019-653-2528
盛岡	村井 玲	勤務先	無従事
花巻	工藤 博臣	勤務先	〒025-0092 花巻市大通り1-15-19 サカモト薬局大通り店 電話0198-24-9196 FAX0198-24-9226
花巻	高橋 瑞枝	勤務先	無従事
花巻	樋口 康子	勤務先	〒025-0092 花巻市大通り1-10-28 広田薬品花巻駅前薬局 電話0198-41-1778 FAX0198-41-1777
北上	菊地 英行	勤務先及び地域	〒024-8507 北上市村崎野17地割10 岩手県立中部病院 電話0197-71-1511 FAX0197-71-1414 旧地域 一関
奥州	長嶋 昭人	勤務先及び地域	〒023-0864 奥州市水沢区字龍ヶ馬場61 岩手県立胆沢病院 電話0197-24-4121 FAX0197-24-8194 旧地域 北上
奥州	森 有希子	氏名	旧姓 岡崎

(3月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容	
一関	石川 智 貴	勤務先及び地域	〒029-0711 一関市大東町大原字川内128 岩手県立大東病院 電話0191-72-2121 FAX0191-72-2897	旧地域 花巻
一関	佐々木 保之	勤務先及び地域	〒029-0803 一関市千厩町千厩字石堂13-13 つくし薬局千厩店 電話0191-48-4172 FAX0191-48-4173	旧地域 釜石
一関	佐藤 秀 樹	勤務先及び地域	〒029-0803 一関市千厩町千厩字草井沢32-1 岩手県立千厩病院 電話0191-53-2101 FAX0192-52-3478	旧地域 花巻
気仙	田村 剛	勤務先及び地域	〒022-8502 大船渡市猪川町字前田6-1 大船渡保健所 電話0192-27-9113 FAX0192-27-4197	旧地域 盛岡
気仙	新沼 さおり	勤務先及び地域	〒022-8512 大船渡市大船渡町字山馬越10-1 岩手県立大船渡病院 電話0192-26-1111 FAX0192-27-9285	旧地域 釜石
釜石	及川 千 春	勤務先	〒026-0041 釜石市上中島町3-2-15 中田薬局上中島店 電話0193-21-2050 FAX0193-21-2051	
釜石	高瀬 心	勤務先及び地域	〒026-0043 釜石市新町6-50 沿岸広域振興局保健福祉環境部 電話0193-25-2702 FAX0193-25-2294	旧地域 奥州
釜石	藤田 佳 克	勤務先及び地域	〒028-1131 大槌町大槌第13地割字八幡前129-11 つくし薬局末広店 電話0193-41-2100 FAX0193-41-2102	旧地域 気仙
宮古	石手洗 慎	勤務先及び地域	〒027-0072 宮古市五月町1-20 沿岸広域振興局宮古保健福祉環境センター 電話0193-64-2218	旧地域 二戸
宮古	勝馬田 康 昭	勤務先及び地域	〒028-1311 山田町大沢13-197 岩手県立山田病院 電話0193-82-2111 FAX0193-82-0074	旧地域 一関
宮古	鈴木 眞一郎	勤務先及び地域	〒027-0038 宮古市小山田2-7-70 健康堂薬局小山田店 電話0193-64-5650 FAX0193-64-5652	旧地域 釜石
宮古	谷 亜 理	勤務先及び地域	〒027-0074 宮古市保久田3-9 あすなろ薬局 電話0193-65-6050 FAX0193-65-6051	旧地域 釜石
久慈	佐山 英 明	勤務先及び地域	〒028-8040 久慈市旭町第10地割1 岩手県立久慈病院薬剤科 電話0194-53-6131 FAX0194-52-2601	旧地域 盛岡
二戸	芳賀 教 伸	勤務先及び地域	〒028-6302 軽米町大字軽米第2地割54-5 岩手県立軽米病院 電話0195-46-2411 FAX0195-46-3681	旧地域 一関
二戸	平野 文 子	勤務先及び地域	〒321-0974 宇都宮市竹林町967-3 日本調剤宇都宮薬局 電話028-650-4575 FAX028-654-4582	旧地域 宮古
二戸	藤井 雅 子	勤務先	〒028-5312 一戸町一戸字砂森60-1 岩手県立一戸病院 電話0195-33-3101 FAX0195-32-2171	

(4月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容	
盛岡	荒田 和 男	勤務先及び地域	〒020-0866 盛岡市本宮5-1-1 ひだまり薬局 電話019-658-1313 FAX019-658-1312	旧地域 北上
盛岡	五日市 恵 里	勤務先	〒020-0857 盛岡市北飯岡1-11-16 岩手県環境保健研究センター 電話019-656-5669 FAX019-656-5667	
盛岡	五日市 治	勤務先及び地域	〒020-8570 盛岡市内丸10-1 岩手県保健福祉部健康国保課 電話019-629-5465 FAX019-629-5474	旧地域 気仙
盛岡	岩崎 由美子	勤務先	無従事	
盛岡	工藤 琢 身	勤務先及び地域	〒029-0192 一関市狐禅寺字大平17 岩手県立磐井病院 電話0191-23-3452 FAX0191-23-9691	旧地域 気仙
盛岡	桑畑 竹 志	勤務先及び地域	無従事	旧地域 宮古
盛岡	佐々木 真紀子	勤務先住所	盛岡市東緑が丘23-11	
盛岡	佐藤 勝 彦	勤務先	〒020-0846 盛岡市流通センター北14-7 (株)小田島岩手営業所盛岡支店 電話019-637-3333 FAX019-637-3986	
盛岡	高橋 弘 二	勤務先	〒020-0066 盛岡市上田1-3-26 調剤薬局ツルハドラッグ上田店 電話019-624-8489 FAX019-624-8577	
盛岡	野中 保 宏	勤務先及び地域	〒020-0066 盛岡市上田1-4-1 岩手県立中央病院 電話019-653-1151 FAX019-653-2528	旧地域 二戸
盛岡	本庄 伸 輔	勤務先及び地域	〒020-0023 盛岡市内丸11-1 岩手県医療局業務支援課 電話019-629-6331 FAX019-629-6344	旧地域 北上
盛岡	三田 礼 子	勤務先	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通9-10 こまち薬局 電話019-652-7581 FAX019-652-7582	
盛岡	宮 良 男	勤務先	無従事	
花巻	柵山 敬 司	勤務先及び地域	〒028-0541 遠野市松崎町白岩14-74 岩手県立遠野病院 電話0198-62-2222 FAX0198-62-0113	旧地域 釜石
花巻	佐々木 智 広	勤務先及び地域	〒028-0541 遠野市松崎町白岩14地割74 岩手県立遠野病院 電話0198-62-2222 FAX0198-62-0113	旧地域 気仙
花巻	田村 育 子	勤務先及び地域	〒028-0115 花巻市東和町安俣6区75-1 岩手県立東和病院薬剤科 電話0198-42-2211 FAX0198-42-4417	旧地域 北上

(4月 変更)

地域	氏名	変更事項	変更内容	
花巻	吉田 政樹	勤務先及び地域	〒028-0523 遠野市中央通り6-15 つくし薬局遠野店 電話0198-63-1717 FAX0198-62-7800	旧地域 一関
花巻 (賛助)	重森 裕之	勤務先	〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字平治15-2 (株)フロンティア東北支店 電話022-391-5477 FAX022-391-1171	
北上	大平 文枝	勤務先住所	北上市村崎野16-90-1	
奥州	有住 みち子	勤務先	〒024-0072 北上市北鬼柳22-36-11 すずらん薬局 電話0197-61-2277 FAX0197-61-2278	
奥州	飯塚 一平	勤務先及び地域	〒029-4208 奥州市前沢区二十人町53-1 つくし薬局前沢店 電話0197-41-3663 FAX0197-41-3662	旧地域 二戸
奥州	小野寺 知博	勤務先	〒029-4201 奥州市前沢区古城字丑沢上野100 美希病院 電話0197-56-6111 FAX0197-56-6113	
奥州	菊池 光弘	勤務先	〒023-0132 奥州市水沢区羽田町字水無沢495-2 美山病院 電話0197-24-2141 FAX0197-24-2144	
一関	阿部 佳子	勤務先	〒021-0221 一関市舞川中里66-14 あじさい薬局 電話0191-48-5320 FAX0191-48-5313	
一関	小野寺 敦子	勤務先及び地域	〒029-4102 平泉町平泉字志羅山7-10 あすか薬局 電話0191-34-1150 FAX0191-34-1151	旧地域 奥州
一関	熊谷 央路	勤務先及び地域	〒029-0711 一関市大東町大原字川内128 岩手県立大東病院 電話0191-72-2121 FAX0191-72-2897	旧地域 北上
一関	藤島 理	勤務先及び地域	〒029-0192 一関市狐禅寺字大平17 岩手県立磐井病院 電話0191-23-3452 FAX0191-23-9691	旧地域 気仙
一関	藤原理子	勤務先	〒990-8510 山形市和合町3-2-5 公立学校共済組合東北中央病院 電話023-623-5111 FAX023-622-1494	
一関	三神 祐一郎	勤務先	〒021-0221 一関市舞川中里66-14 あじさい薬局 電話0191-48-5320 FAX0191-48-5313	
気仙	宇部 博英	勤務先	〒028-1131 大槌町大槌第13地割字八幡前129-11 岩手県立大槌病院仮設診療所 電話0193-42-2121 FAX0193-42-3148	
気仙	鈴木 正	勤務先及び地域	〒022-8512 大船渡市大船渡町字山馬越10-1 岩手県立大船渡病院 電話0192-26-1111 FAX0192-27-9285	旧地域 久慈
釜石	黒田 祥嗣	勤務先及び地域	〒026-8550 釜石市甲子町第10地割483-6 岩手県立釜石病院 電話0193-25-2011 FAX0193-23-9479	旧地域 宮古
釜石	鈴木 宏尚	勤務先及び地域	〒026-8550 釜石市甲子町第10地割483-6 岩手県立釜石病院 電話0193-25-2011 FAX0193-23-9479	旧地域 二戸
釜石	瀬戸 由里香	勤務先	〒026-0052 釜石市小佐野町4-2-45 中田薬局小佐野店 電話0193-21-3355 FAX0193-21-3221	
釜石	濱田 圭之輔	勤務先及び地域	〒026-8550 釜石市甲子町第10地割483-6 岩手県立釜石病院 電話0193-25-2011 FAX0193-23-9479	旧地域 宮古
宮古	奥 尚	勤務先及び地域	〒027-0096 宮古市崎嶽ヶ崎1-11-26 岩手県立宮古病院 電話0193-62-4011 FAX0193-63-6941	旧地域 一関
宮古	増井 啓子	勤務先	無従事	
久慈	柿木 佳子	勤務先及び地域	〒028-8040 久慈市旭町第10地割1 岩手県立久慈病院 電話0194-53-6131 FAX0194-52-2601	旧地域 釜石
二戸	岩元 厚智	勤務先	〒028-5312 一戸町一戸字向町109 つくし薬局一戸店 電話0195-43-3096 FAX0195-43-3097	
二戸	野中 由里子	勤務先及び地域	〒028-6193 二戸市堀野字大川原毛38-2 岩手県立二戸病院 電話0195-23-2191 FAX0195-23-2834	旧地域 久慈

3月退会

(盛岡) 岡村 敬子、尾崎健太郎、多田 祥造、中島 千博、西村江利子、山内 敏司、米田 達生
(花巻) 後藤 裕章 (北上) 竹乗 香子、中野智恵子、都 和彦 (奥州) 浅尾 立子、荏原 翔太、
小原ゆかり (一関) 金野 良子 (宮古) 芳賀由美子

4月退会

(奥州) 水間サオリ (一関) 貝沼 和彦、村上 一輝 (釜石) 照井 絹子 (二戸) 松尾 智仁
(賛助) 馬場 正昭 (キセキレイ薬局)

会 員 数

	正 会 員	賛助会員	合 計
平成26年4月30日現在	1,654名	95名	1,749名
平成25年4月30日現在	1,658名	94名	1,752名



保険薬局の動き



新たに指定された保険薬局

地域名	指定年月日	薬局名称	開設者名	〒	住所	TEL
盛岡	H26.04.01	そうごう薬局盛岡中央通西店	田代 五男	020-0021	盛岡市中央通3丁目16-15	019-681-7101
盛岡	H26.04.06	しんせい薬局	佐々木順子	020-0112	盛岡市東緑が丘23-11	019-663-2366
北上	H26.04.01	オレンジ薬局	大平 文枝	024-0004	北上市村崎野16地割90-1	0197-66-3369
一関	H26.04.01	あじさい薬局	小笠原慈夫	021-0221	一関市舞川字中里66-14	0191-48-5320
一関	H26.04.01	つくし薬局千厩店	西館 孝雄	029-0803	一関市千厩町千厩字石堂13-13	0191-48-4172
奥州	H26.04.01	エルム調剤薬局水沢店	清野 憲一	023-0828	奥州市水沢区東大通り1丁目5-31	0197-47-4767



求人情報



受付日	種別	勤務地	求人者名	勤務時間		休日	その他
				平日	土曜日		
26.5.2	保険薬局	花巻市若葉町3	花調みどり薬局	8:30～18:00	8:30～12:30	日・祝祭日	
26.5.2	保険薬局	花巻市浅沢100-7	花調あさざわ薬局	9:00～17:30 9:00～12:30 (木曜)	9:00～12:30	日・祝祭日	パート可 他店舗へのヘルプあり
26.4.25	保険薬局	北上市上江釣子15	キセキレイ薬局	9:00～18:00	9:00～12:00	日・祝祭日	パート可
26.4.11	保険薬局	盛岡市大通1-5-7	フローレンス薬局	9:00～18:00 9:00～13:00 (水曜)	9:00～15:00	日・祝祭日	
26.3.27	保険薬局	北上市村崎野17	フロンティア薬局 北上店	9:00～18:00	-	土・日・祝祭日	パート可
26.3.27	保険薬局	盛岡市中太田泉田	フロンティア薬局 盛岡店	9:00～18:00	9:00～18:00	日・祝祭日 他シフト制で週1日	パート可
26.3.27	保険薬局	奥州市前沢区古城字比良	フロンティア薬局 前沢店	8:30～17:30	8:30～17:30	月曜・祝日 他シフト制で週1日	パート可
26.3.27	保険薬局	花巻市石鳥谷町新堀8	フロンティア薬局 石鳥谷店	8:30～17:30	8:30～17:30	月曜・祝日 他シフト制で週1日	パート可
26.3.13	保険薬局	盛岡市月が丘1	みつばち薬局	9:00～18:30	9:00～13:00	日・祝祭日 4週6休	パート可
26.3.13	保険薬局	二戸市石切所字森合31	木いちご薬局	9:00～18:00	9:00～13:00	日・祝祭日 4週6休	パート可
26.3.13	病院	北上市花園町1	北上済生会病院	8:30～17:15	-	土・日・祝祭日	
26.2.28	保険薬局	花巻市高木15	たかき薬局	9:00～18:00	9:00～13:00	日・祝祭日	パート可
26.2.25	病院	滝沢市鶴飼狐洞1	松誠会 滝沢中央病院	8:30～17:15	8:30～12:30	日・祝祭日 第2・3土曜日	
26.1.6	保険薬局	盛岡市緑ヶ丘1	鶴亀薬局	応相談	応相談	日・祝祭日	パート可
26.1.6	保険薬局	滝沢市滝沢字土沢540	あおぞら薬局	9:00～18:00	9:00～18:00	水・日祝祭日	勤務時間応相談 パート可
25.12.17	保険薬局	北上市村崎野15	あい薬局 村崎野店	(月、火、木) 8:15～18:30 (水)8:15～16:30 (金)8:15～12:30 (日)8:15～12:30	-	土・祝・第2 日曜	パート可 シフト制
25.12.17	保険薬局	北上市堤ヶ丘1	あい薬局 堤ヶ丘店	(月、火、木、金) 8:30～18:30 うち休憩120分	水、土 8:30～13:15	日・祝祭日	パート可

受付日	種別	勤務地	求人者名	勤務時間		休日	その他
				平日	土曜日		
25.12.17	保険薬局	花巻市花城町12	あい薬局 花城店	(月、木、金) 8:45～17:00 (火)8:45～20:00 (休憩120分)	8:45～12:30	水・日・祝祭日	パート可
25.11.18	保険薬局	一関市上坊6	かたくり薬局	9:00～18:00	8:40～13:40	日・祝祭日 土曜日は 月二回勤務	パート可
25.10.30	保険薬局	盛岡市内丸17	岩手県薬剤師会 会営・内丸薬局	9:00～17:00 のうち、5時間程度	-	土・日・祝祭日	パート
25.10.5	保険薬局	盛岡市高松3	どんぐり薬局たかまつ	9:00～18:00	9:00～13:00	日・祝祭日 原則週休2日	パート
25.9.30	保険薬局	盛岡市上田1-18-44	あおば薬局	9:00～18:00	9:00～13:00	日・祝祭日	週休二日制
25.8.24	医薬品販売	矢巾町流通センター南2	東北名鉄運輸株式会社	8:00～17:00	-	土・日・祝祭日	
25.8.14	保険薬局	北上市上江釣子16	くるみ薬局	8:45～18:00	8:45～12:45	日・祝祭日 第1・3水曜日	パート可
25.8.13	病院	盛岡市東見前6	都南病院	8:30～17:00	8:30～12:30	4週6休	
25.7.29	保険薬局	久慈市旭町10	(株)ファーマ・ラボ	9:00～18:00	9:00～18:00	月10回	
25.7.17	保険薬局	花巻市石鳥谷町八幡5	あさひ薬局センター店	委細面談	委細面談	委細面談	パート可
25.6.12	その他	盛岡市盛岡駅西通2	北日本ヘア・スタイリ ストカレッジ	週2日 1回3～6時間	-		「美容保健」「衛生管理」の講師
25.6.12	保険薬局	盛岡市上田字松屋敷	こなん薬局	9:00～18:00	8:30～13:00	日・祝祭日 水・金午後 隔週交代休	
25.5.25	保険薬局	盛岡市青山2	薬局ポラリス	9:00～18:00	9:00～18:00	日・月曜日 変形労働時間制	パート可
25.4.30	保険薬局	盛岡市上田1	リーブ薬局	9:00～18:00 10:00～19:00	9:00～13:00	日・祝祭日 土曜日交代制	
25.4.30	保険薬局	盛岡市上田1	リード薬局	9:00～18:00 10:00～19:00	9:00～13:00	日・祝祭日 土曜日交代制	
25.4.10	病院	北上市村崎野16	花北病院	8:30～17:30	-		定年退職した方を希望
25.4.23	保険薬局	宮古市実田2	ミドリ薬局	応相談	応相談	日・祝祭日	パート可

■岩手県薬剤師会【薬剤師無料職業紹介所】では、求人、求職ともそれぞれ、「求人票」、「求職票」を登録のうえでのご紹介となっております。登録をご希望のかたは、直接来館または、「求人票」「求職票」を送付いたしますので県薬事務局（電話 019-622-2467）までご連絡ください。受付時間は（月～金／9時～12時、13時～17時）です。なお、登録については受付日～三ヶ月間（登録継続の連絡があった場合を除く）とします。



図書紹介



1. 「患者の訴え・症状からわかる薬の副作用 第2版」

発行 じほう
判型 B5判 370頁
定価 3,672円 (税込)
会員価格 3,240円 (税込)

会員価格 8,260円 (税込)

☆送料 ①県薬及び地域薬剤師会に送付の場合無料
②個人宛一律500円、10冊以上
同一箇所に送付の場合無料

2. 「保険調剤Q & A 平成26年版」

発行 じほう
判型 A5判 250頁
定価 2,592円 (税込)
会員価格 2,210円 (税込)

7. 「やさしい臨床医学テキスト第3版」

発行 薬事日報社
判型 B5判 約500頁
定価 4,860円 (税込)
会員価格 4,350円 (税込)

3. 「保険薬局Q & A 平成26年版」

発行 じほう
判型 A5判 180頁
定価 2,268円 (税込)
会員価格 1,900円 (税込)

8. 「薬事衛生六法2014」

発行 薬事日報社
判型 B5判変形 約1,300頁
定価 5,076円 (税込)
会員価格 4,600円 (税込)

4. 「ジェネリック医薬品リスト 平成26年8月版」

発行 じほう
判型 A5判 約750頁
定価 3,672円 (税込)
会員価格 3,240円 (税込)

☆送料 ①県薬及び地域薬剤師会に送付の場合無料
②個人宛一律460円、10冊以上
同一箇所に送付の場合無料

5. 「OTC医薬品事典 第14版」

発行 じほう
判型 B5判 1,000頁
定価 5,400円 (税込)
会員価格 4,630円 (税込)

9. 「調剤報酬実務必携 平成26年4月版」

発行 薬事日報社
判型 A6変型 80頁
定価 10部単位 5,076円 (税込)
会員価格 10部単位 5,000円 (税込)
☆送料 無料

6. 「第十六改正 日本薬局方 第二追補」

発行 じほう
判型 B5判 420頁
定価 9,180円 (税込)

☆図書の購入申し込みは、専用の申し込み用紙で、県薬事務局までFAXして下さい。

専用の申し込み用紙は、県薬ホームページ会員のページからダウンロードしてご利用下さい。

県薬ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>

会員のページ ユーザー名 iwayaku

パスワード ipa2210

編集後記

今年も早いもので、あっという間に5月になってしまいました。

5月と言えばゴールデンウィークや鯉のぼりなど楽しい話題が頭に浮かぶ方も多いかもかもしれません。

ただ今年は、中央官庁からの厳しい風（消費税増税、診療報酬改定など）が吹いてきており、いろいろ考えなければならない事もあり、頭が痛くなる事も多々あるかもしれません。考えすぎて、五月病などにならないよう、気合いを入れていきたいものですね。

（編集委員 安倍 奨）

お知らせ

（一社）岩手県薬剤師会ホームページ <http://www.iwayaku.or.jp/>

「会員のページ」ユーザー名 **iwayaku**
パスワード **ipa2210**

「イーハトーブ」は、会員相互の意見や情報の交換の場です。

会員の皆様からの投稿・意見・要望をお待ちしております。

投稿・意見・要望あて先 県薬事務局 TEL 019-622-2467 FAX 019-653-2273

e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp

(アイ・ピー・エー・イチ・エイチ・イー・エー・ディー)

編集	担当副会長	宮手義和
	担当理事(広報委員会)	畑澤昌美、高林江美、工藤琢身、佐々木栄一、川目聖子
	編集委員(編集委員会)	高林江美、川目聖子、高野浩史、鈴木可奈子、安倍 奨
	地域薬剤師会編集委員	川目聖子(盛岡)、伊藤勝彦(花巻)、三浦正樹(北上)、 千葉千香子(奥州)、阿部淳子(一関)、金野良則(気仙)、 佐竹尚司(釜石)、船越祐子(宮古)、新渕純司(久慈)、 松尾智仁(二戸)

イーハトーブ～岩手県薬剤師会誌～ 第43号

第42号(奇数月1回末日発行)	平成26年5月29日 印刷 平成26年5月31日 発行
発行者 一般社団法人 岩手県薬剤師会	会長 畑澤博巳
発行所 一般社団法人 岩手県薬剤師会	〒020-0876 盛岡市馬場町3番12号 TEL (019) 622-2467 FAX (019) 653-2273 e-mail ipalhead@rose.ocn.ne.jp
印刷所 杜陵高速印刷株式会社	〒020-0811 盛岡市川目町23番2号 盛岡中央工業団地 TEL (019) 651-2110 FAX (019) 654-1084

岩手県医薬品卸業協会

株式会社小田島

〒025-0008 岩手県花巻市空港南2-18

☎0198(26)4211

株式会社恒和薬品岩手営業部

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南4-10-2

☎019(639)0755

株式会社スズケン岩手

〒020-0125 岩手県盛岡市上堂4-5-1

☎019(641)3311

東邦薬品株式会社岩手営業部

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ2-7-15

☎019(646)7130

株式会社バイタルネット岩手営業部

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南3-1-12

☎019(638)8891

株式会社メディセオ北海道・東北支社岩手営業部

〒025-0312 岩手県花巻市二枚橋第5地割6-26

☎0198(26)0552

